

平成 29 年度

事業報告書

公益社団法人日本歯科衛生士会

目 次

	(頁)
1. 平成29年度事業計画(運営指針・重点課題)	2
2. 平成29年度事業報告	3
3. 会員の状況(参考資料1)	34
4. 理事、監事、代議員、顧問、職員(参考資料2)	39
5. 常任委員会等名簿(参考資料3)	41
6. 平成29年度第4次生涯研修制度 専門研修開催状況(参考資料4)	43
7. 特別研修指定研修会(参考資料5)	44
8. 平成29年度認定歯科衛生士登録者名簿(参考資料6)	45
9. 平成29年度「地域歯科衛生活動」助成事業(参考資料7)	49
10. 平成29年度日本歯科衛生士会会長表彰 受賞者(参考資料8)	50
11. 平成30年度予算・制度等に関する要望について(参考資料9)	51
12. 加入団体及び後援協力事業(参考資料10)	56

平成29年度事業計画

運営指針

公益社団法人日本歯科衛生士会は、47都道府県歯科衛生士会との連携協力のもと、歯科口腔保健の向上に努め、国民の健康と福祉に寄与することを目的として、次の重点課題に取り組みます。

重点課題

- 1 国民の生涯を通じた歯科口腔保健の向上に関する事
- 2 安心・安全かつ良質な歯科保健医療サービスの提供に関する事
- 3 在宅歯科医療の推進にともなう歯科衛生業務の充実に関する事
- 4 医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生業務の充実に関する事
- 5 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の歯科医療・口腔ケアの推進に関する事
- 6 介護予防における口腔機能向上に関する事
- 7 歯科衛生の啓発及び地域歯科衛生活動の推進に関する事
- 8 災害支援歯科衛生士の育成及びネットワークシステムの整備に関する事
- 9 歯科衛生士の人材確保・復職支援に関する事
- 10 生涯研修事業の充実・推進に関する事
- 11 日本歯科衛生学会の発展・向上に関する事
- 12 組織の発展・拡大に関する事

平成29年度事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

法人の概況

1 設立年月日

昭和26年10月27日(設立)

昭和41年5月23日(社団法人認可)

平成24年4月1日(公益社団法人移行)

2 定款に定める目的

本会は、都道府県歯科衛生士会との連携のもと、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進し、あわせて歯科衛生の普及啓発を図ることにより、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 日本歯科衛生学会の開催等学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

7 役員等に関する状況

参考資料2、参考資料3に記載のとおり

8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

事業

I 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉に寄与する事業（公1）

1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

歯科医学・医療の進歩や歯科保健医療ニーズの変化にともなう知識・技能の習得及び医療安全等の最新情報に関する生涯研修事業の企画・運営・推進により、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚を図るとともに、特定の専門分野において水準の高い歯科衛生士を育成し、認定することにより、歯科衛生業務の実践・指導力を高め、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 生涯研修事業

① 専門研修の企画・運営・推進

ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が800回開催され、30,576名（会員24,439名、会員外6,137名）が受講した。

・内訳

A 臨床研修コース

a 歯周治療の基本技術	113回	5,198名
b 摂食嚥下機能療法の基本技術	171回	6,394名

B リフレッシュコース (a～h)	277回	10,082名
-------------------	------	---------

C 特定コース

a 歯科診療所等における医療安全管理対策	58回	1,692名
b 周術期における口腔ケア	48回	2,224名
c 在宅歯科医療の基礎	133回	4,986名

(参考資料4)

「第20回感染症予防歯科衛生士講習会の開催」

日本歯科医師会・日本歯科衛生士会共催

岩手会場	期 日	平成29年7月16日(日)
	会 場	いわて県民情報交流センター「アイーナ」803会議室
	協 力	一般社団法人岩手県歯科衛生士会
	受 講 料	無料
	受講者数	86名 (内訳 会員57名 会員外29名)
埼玉会場	期 日	平成29年8月20日(日)
	会 場	彩の国すこやかプラザ セミナーホール
	協 力	公益社団法人埼玉県歯科衛生士会
	受 講 料	無料
	受講者数	131名 (内訳 会員97名、会員外32名、傍聴2名)

<p>研修内容</p> <p>「歯科領域における感染制御に関する推奨の概要」 岩手医科大学附属病院 医療安全管理部 感染症対策室 室長 櫻井 滋 (岩手会場)</p> <p>「最近の感染症事情～ HIV 感染者の歯科診療について～」 国立国際医療研究センター病院 歯科・口腔外科診療科 科長 丸岡 豊 (埼玉会場)</p> <p>「院内の感染予防管理について」 大阪労災病院 歯科口腔外科 部長 吉岡 秀郎</p> <p>「歯科診療所における医療安全管理体制について」 東京医科歯科大学 大学院医歯学統合研究科 麻酔・生体管理分野 助教 宮本 智行</p>

イ 特別研修

- ・第62回日本口腔外科学会総会・学術大会「第11回歯科衛生士研究会」の開催

期 日	平成29年10月21日(土)
会 場	国立京都国際会館
主 催	公益社団法人日本口腔外科学会
共 催	公益社団法人日本歯科衛生士会
協 力	公益社団法人京都府歯科衛生士会
受 講 料	事前申込 3,000円 当日申込 5,000円
参加者数	参加者数 279名 (内訳) 事前申込者 168名 当日申込者 97名 (歯科衛生士79名、学生8名、口腔外科学会 会員(歯科医師)10名) 関係者 14名
実施内容	<p>会員発表 22題</p> <p>助言者 兵庫医科大学病院歯科口腔外科 主任教授 岸本 裕充 がん・感染センター都立駒込病院 歯科口腔外科 医長 山内 智博</p>

上記の他、本会主催・共催の特別研修には「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会 学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

- ・その他特別研修の指定

その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき17項目を指定した。
その他特別研修による自己申請者113名

(参考資料5)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了者による自己申請者	4名
(内訳) 4年生大学課程卒業	3名
専攻科及び病院等の臨床研修課程修了	1名

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の実施

・日本歯科衛生士会主催

ア 生活習慣病予防（特定保健指導－食生活改善指導担当者研修）

日 程	(前 期) 平成29年 8月26日(土) 27日(日)	
	(後 期) 10月 7日(土) 8日(日) 9日(祝)	
会 場	東京医科歯科大学 1号館	
受 講 料	30,000円	
受講者数	21名	修了者数 21名
研修内容		
(前 期)		
「健康づくり施策概論」		
健康なまちづくり支援ネットワーク		岩永 俊博
「栄養指導」		
元帝京平成大学 専任講師		川名 伸二
「特定健診・特定保健指導について」		
公益社団法人日本歯科衛生士会 顧問		金澤 紀子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
日本大学医学部附属板橋病院 心療内科 部長		村上 正人
「栄養指導」		
公益財団法人神奈川県予防医学協会 運営部事務課医局 主任		今井 愛
(後 期)		
「健康教育」		
健康なまちづくり支援ネットワーク		岩永 俊博
鶴見大学歯学部 教授		花田 信弘
岡山済生会総合病院 看護外来室 慢性疾患看護専門看護師		佐藤真理子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
帝京大学医学部 教授		中尾 睦宏
「運動の基礎科学」		
独立行政法人国立健康・栄養研究所 室長		村上 晴香
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長		山本 晴義
「研究討議 メタボリックシンドローム関連」		
神奈川県立保健福祉大学 人間総合・専門基礎担当 講師		城川 美佳

イ 摂食嚥下リハビリテーション

日 程	(前 期)	平成29年 8 月26日 (土) 27 (日)	
	(後 期)	10月 7 日 (土) 8 日 (日) 9 日 (祝)	
会 場	東京医科歯科大学 1号館		
受 講 料	30,000 円		
受講者数	66名	修了者数	66名
研修内容			
(前 期)			
「リハビリテーション総論」			
	医療法人ふじあく医院 理事長		馬場 尊
「咬合および咀嚼機能の評価と管理」			
	鶴見大学 名誉教授		森戸 光彦
「リスクマネージメント・全身管理」			
	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授		深山 治久
「病態別摂食・嚥下障害 (中途障害の摂食・嚥下障害)」			
	浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション科		重松 孝
「摂食嚥下障害者への口腔管理と制度の理解」			
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長		菊谷 武
「栄養管理」			
	東京都保健医療公社 大久保病院 リハビリテーション科		御子神由紀子
(後 期)			
「病態別摂食・嚥下障害 (小児の摂食・嚥下障害)」			
	昭和大学 名誉教授		向井 美恵
「摂食嚥下機能のメカニズム」			
	東京歯科大学解剖学講座 講師		山本 将仁
「摂食・嚥下の評価」			
	東京医科歯科大学 医員		原 豪志
「食事外部観察評価」			
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック		田村 文誉
「リスクマネージメント」			
	藤田保健衛生大学病院 看護部 看護長		三鬼 達人
「摂食・嚥下訓練」			
	明倫短期大学 教授・認定歯科衛生士		江川 広子
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック		
	認定歯科衛生士		水上 美樹
			田中 祐子
「問題解決力の実践」			
	宮城高等歯科衛生士学院 教務主任		佐藤 陽子
	名古屋医健スポーツ専門学校		柴田 享子

・日本歯科衛生士会主催・都道府県歯科衛生士会共催
在宅療養指導・口腔機能管理

地 区	開催日	開催地都道府県歯科衛生士会 会 場	受講者数 (修了者数)
北海道・東北	(前期) 平成 29 年 8 月 5 日 (土) 6 日 (日)	北海道歯科衛生士会 札幌コンベンションセンター	44名 (44名)
	(後期) 平成 29 年 10 月 21 日 (土) 22 日 (日)	北海道歯科衛生士会 北海道歯科医師会館	
関東信越 (千葉)	(前期) 平成 29 年 7 月 29 日 (土) 30 日 (日)	千葉県歯科衛生士会 千葉県口腔保健センター	37名 (37名)
	(後期) 平成 29 年 8 月 19 日 (土) 20 日 (日)		
関東信越 (山梨)	(前期) 平成 29 年 7 月 22 日 (土) 23 日 (日)	山梨県歯科衛生士会 山梨県歯科医師会館	33名 (32名)
	(後期) 平成 29 年 8 月 19 日 (土) 20 日 (日)		
東海北陸	(前期) 平成 29 年 10 月 28 日 (土) 29 日 (日)	富山県歯科衛生士会 富山県歯科保健医療センター	46名 (46名)
	(後期) 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 19 日 (日)		
近 畿	(前期) 平成 29 年 9 月 2 日 (土) 3 日 (日)	滋賀県歯科衛生士会 ニプロ iMEP (アイメップ)	59名 (57名)
	(後期) 平成 29 年 11 月 4 日 (土) 5 日 (日)		
中国四国	(前期) 平成 29 年 7 月 16 日 (日) 10 日 (祝)	岡山県歯科衛生士会 インターナショナル岡山歯科衛生専門学校	53名 (52名)
	(後期) 平成 29 年 11 月 25 日 (土) 26 日 (日)		
九 州	(前期) 平成 29 年 9 月 23 日 (土) 24 日 (日)	長崎県歯科衛生士会 長崎県歯科医師会館	45名 (45名)
	(後期) 平成 29 年 10 月 14 日 (土) 15 日 (日)		
受講料 30,000円 受講者総数 317名 修了者総数 313名			

	研修項目	研修内容
I	高齢者の特性と健康状態の把握	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者を取り巻く環境 2 身体と精神面の特徴 3 要介護高齢者の健康状態の把握 4 認知症症状と分類 5 口腔機能管理の基本概念
II	咬合と咀嚼 咬合と咀嚼の評価（演習）	<ol style="list-style-type: none"> 1 咬合に起因する病態 2 咀嚼の解剖学的・生理学的基礎 3 食塊形成への理解 4 咬合の観察と分類（演習：アイヒナー分類） 5 咀嚼の客観的評価法 <ol style="list-style-type: none"> 1) 混和能力の評価（ガム咀嚼） 2) 咀嚼と嚥下 3) 咀嚼スコア
III	栄養管理（演習）	<ol style="list-style-type: none"> 1 栄養管理のシミュレーション実習 <ol style="list-style-type: none"> 1) 口腔機能を評価する 2) 食支援の具体策を作る 3) 発表（プレゼンテーション） 2 栄養管理のまとめ
IV	発音（構音）と諸器官・組織（演習）	<ol style="list-style-type: none"> 1 発音（ディアドコキネシス）で何がわかるか？ 2 まとめ 3 発音（構音）と口腔機能の回復
V	唾液分泌（演習） 唾液の評価	サクソン法による分泌量の測定 <ol style="list-style-type: none"> 1 唾液の成分と働き 2 唾液の生理
VI	口腔機能低下症 （演習）	<ol style="list-style-type: none"> 1 フレイルと口腔機能低下症 2 口腔機能低下症と口腔内微生物叢 3 高齢者の口臭 <ol style="list-style-type: none"> 1) グミゼリー 2) 細菌カウンタ 3) 舌圧計 4) 口腔水分計
VII	全身状態の把握と対応	<ol style="list-style-type: none"> 1 リスク評価の重要性 2 全身状態の把握と対応 3 照会状の書き方 4 診療情報の分析と評価
VIII	医療と介護の連携 終末期への対応	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括ケアシステムについて 2 多職種連携の実際 3 在宅療養者の環境把握 <ol style="list-style-type: none"> 1 看取りの考え方 2 歯科衛生士の役割
IX	実践例の紹介（プレゼンテーション）	実践例の紹介 ミールラウンド、介護予防等
X	在宅療養者への歯科衛生士としての介入（演習）	グループワーク <ol style="list-style-type: none"> 1) 問題点の抽出 （症例検討題材：脳梗塞後、認知症、がん末期、糖尿病等） 2) 状況設定と目標設定 3) 介入法の検討

講師	
鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦
鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 助教	飯田 良平
大阪大学大学院歯学研究科・顎口腔機能再建学 准教授	池邊 一典
九州歯科大学 口腔保健・健康長寿推進センター 教授	大渡 凡人
日本歯科大学附属病院 総合診療科長	小川 智久
新潟大学 大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野教授	小野 高裕
九州歯科大学 大学院 教授	柿木 保明
医療法人永寿会陸北病院歯科診療部 部長	阪口 英夫
東京歯科大学 水道橋病院副院長	櫻井 薫
東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科 教授	下山 和弘
大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 准教授	高橋 一也
徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔機能管理学分野 教授	松山 美和
厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐	和田 康志
厚生労働省医政局歯科保健課 歯科口腔保健専門官	本田 和枝
厚生労働省医政局歯科保健課 歯科衛生係長	古殿 恵子
厚生労働省医政局歯科保健課	堀 義明
三ノ輪口腔ケアセンター	清水けふ子
医療法人社団東北福祉会介護老人保健施設せんだんの丘	秋山利津子
神戸市立医療センター中央市民病院看護部	石井 美和
みほ歯科医院	岩崎 妙子
東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校	榎本亜弥子
とりがおか歯科	佐藤由紀子
福岡県筑紫歯科医師会 口腔保健センター	高野ひろみ

・日本歯科衛生士会主催・歯科衛生士教育機関委託

ア 糖尿病予防指導（委託・協力機関 徳島大学歯学部）

日 程	(前期) 平成29年 9月30日(土) 10月1日(日)
	(後期) 11月11日(土) 11月12日(日)
会 場	徳島大学歯学部
受 講 料	30,000円
受講者数	61名 修了者数 60名

	研修項目	研修内容
I	オリエンテーション	1 研修の概要説明と時間割の確認 2 ペアによる他人紹介 3 糖尿病予防の重要性 4 「糖尿病とその予防で学習したいこと」KJ法
II	講義 ワークショップ	1 糖尿病の基礎知識と臨床の実際 2 糖尿病と歯周病の関連性 3 「糖尿病予防の目的と必要性①」KJ法
III	講義 ワークショップ	1 地域歯科医療における糖尿病予防 2 糖尿病予防の口腔保健指導と管理 3 糖尿病と歯周病の最新情報 4 「糖尿病予防の目的と必要性②」KJ法、二次元展開図
IV	講義 ワークショップ	1 糖尿病予防の保健指導と管理 2 糖尿病予防の栄養指導と管理 3 糖尿病予防の口腔保健指導と管理のポイント 4 シナリオに対する口腔保健指導のプラン作成
V	専門病院見学 多職種講義	1 川島会川島病院 1) 内科専門医 2) 歯科医師 3) 保健師(看護師) 4) 管理栄養士 5) 歯科衛生士
VI	実習 総合討論	1 口腔保健指導プランをもとに相互実習 2 全体発表、総合討論
VII	口腔保健指導の体験	1 健口フェア参加者への口腔保健指導の体験 2 口腔保健指導を行った症例について、後日報告書を提出、評価
講師等		
徳島大学大学院 口腔保健教育学教授		伊賀 弘起
徳島大学大学院 口腔機能管理学教授		松山 美和
徳島大学大学院 口腔保健支援学教授		尾崎 和美
徳島大学大学院 分子薬理学教授		吉本 勝彦
徳島大学大学院 歯周歯内治療学名誉教授		永田 俊彦
九州大学大学院 歯周病学教授		西村 英紀
徳島県歯科医師会 理事		岡本 好史
他に研修担当6名(歯科医師1名、歯科衛生士2名、看護師1名、理学療法士1名、管理栄養士1名)		

イ 医科歯科連携・口腔機能管理

○委託・協力機関 九州歯科大学

日程	平成29年8月28日(月)～9月1日(金)		
会場	九州歯科大学		
受講料	50,000円		
受講者数	10名	修了者数	10名

	研修項目	研修内容
I	ガイダンス	認定歯科衛生士制度と目的
II	周術期に関する講義	1 がん手術の術式と術後管理(外科医) 2 周術期管理に関する内科的課題(内科医) 3 顎顔面領域の外科手術などの周術期管理の課題(口腔外科医) 4 周術期における口腔機能管理の社会的要請と医療保険における位置付け
III	周術期口腔機能管理の演習	シミュレーター「マナボット」を用いた演習 1 急性期病棟、ICUを想定した口腔ケアの演習 2 ベッド上の経鼻経管栄養中の人への口腔ケア
IV	臨床研究の進め方(講義)	1 統計解析に必要な解析ソフトの活用 2 臨床研究のための文献検索 3 文献の読み方 4 研究方法
V	周術期の口腔機能管理の見学実習(九州歯科大学附属病院および製鐵記念八幡病院)	1 がん手術前の口腔機能管理の見学実習 2 がん手術の術後管理の見学実習 3 病棟の口腔ケアの見学実習
講師等		
九州歯科大学 副学長		日高 勝美
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科長		秋房 住郎
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授		引地 尚子
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授		中道 敦子
九州歯科大学 歯学部外科学教授		中島 秀彰
九州歯科大学 歯学部地域健康開発歯学教授		安細 敏弘
他に研修担当7名(歯科医師3名、歯科衛生士3名、看護師1名)		

○委託・協力機関 東京歯科大学

日 程	(前期) 平成29年8月3日(木) 4日(金) 5日(土) (後期) ①平成29年8月7日(月) 8日(火) ②平成29年8月21日(月) 22日(火) ③平成29年8月28日(月) 29日(火) ④平成29年9月25日(月) 26日(火) ⑤平成29年10月2日(月) 3日(火) ※①～⑤のいずれか2日間
会 場	(前期) 東京歯科大学 水道橋校舎 (後期) 東京歯科大学 市川総合病院
受講料	50,000円
受講者数	33名 修了者数 33名

研修項目	研修内容	
第1日	1 ガイダンス	
	2 医科歯科連携、周術期口腔機能管理の問題点①	
	3 講演1)がん患者の周術期管理(外科の立場から) 講演2)看護業務と周術期口腔機能管理	
	4 医科歯科連携、周術期口腔機能管理の問題点②	
	5 第1日 まとめ評価	
第2日	1 1日目のフィードバック	
	2 講演3)周術期口腔機能管理の制度と医科歯科連携 講演4)周術期口腔機能管理を行う上での注意点(歯科医師より) 講演5)周術期口腔機能管理の実際(歯科衛生士より) 講演6)臨床研究の進め方(倫理審査、研究計画)	
	3 医科歯科連携、周術期口腔機能管理の問題点③	
	4 第2日 まとめ評価	
	第3日	1 2日目のフィードバック
		2 講演7)脳外科臨床から
3 口腔ケア・マネキン実習		
4 口腔ケア相互実習		
5 相互討論・3日間の総括		
第4日	1 口腔ケアの実際	
	2 病院内実習	
第5日	1 病院内実習	
講師等		
東京歯科大学短期大学 学長 石井 拓男 東京歯科大学短期大学 副学長 山田 好秋 東京歯科大学 歯科医療管理学教授 鳥山 佳則 東京歯科大学 口腔病態外科学講座教授 片倉 朗 東京歯科大学 外科学講座教授 松井 淳一 東京歯科大学 オーラルメディシン・口腔外科学講座教授 野村 武史 他に研修担当18名(歯科医師 2名、歯科衛生士 14名、医師 1名、看護師 1名)		

③ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防(特定保健指導-食生活改善指導担当者研修)
	摂食嚥下リハビリテーション
	在宅療養指導・口腔機能管理
	糖尿病予防指導
	医科歯科連携・口腔機能管理
認定分野B (専門学会との連携 による認定)	障害者歯科 (専門審査機関: 日本障害者歯科学会)
	老年歯科 (専門審査機関: 日本老年歯科医学会)
	地域歯科保健 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)
	口腔保健管理 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成29年10月8日（認定分野B）障害者歯科

平成30年2月3日（認定分野A）生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）、摂食嚥下リハビリテーション、在宅療養指導・口腔機能管理、糖尿病予防指導、医科歯科連携・口腔機能管理
（認定分野B）老年歯科、地域歯科保健、口腔保健管理

ウ 認定登録、認定証交付

認 定 分 野		認定登録者	備 考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	20名	
	摂食嚥下リハビリテーション	60名	
	在宅療養指導・口腔機能管理	308名	平成28年度修了者
	糖尿病予防指導	60名	
	医科歯科連携・口腔機能管理	43名	
認定分野B	障害者歯科	23名	
	老年歯科	8名	
	地域歯科保健	3名	
	口腔保健管理	2名	

*平成29年度の在宅療養指導・口腔機能管理の受講者は、施設実習修了後、平成30年6月1日に認定登録認定証交付を行う。

（参考資料6）

エ 認定更新、認定証交付

認 定 分 野		認定更新者	備 考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	18名	
	摂食嚥下リハビリテーション	27名	
	在宅療養指導・口腔機能管理	31名	
認定分野B	障害者歯科	41名	
	老年歯科	14名	
	地域歯科保健	4名	
	口腔保健管理	7名	

④ その他生涯研修に関すること

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

保健医療福祉の動向に伴う歯科保健医療ニーズの変化に対応し、効果的な歯科衛生活動を実践するため、歯科衛生推進フォーラムを開催し、地域歯科衛生活動における指導者等の育成を図った。併せて、都道府県会における歯科保健活動の実施状況を調べ、活動状況に関する情報の共有を図るとともに、歯科衛生推進に関する調査及びマニュアル作成等により活動内容の向上を図って、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

① 歯科衛生推進フォーラムの開催

期 日	平成30年 2 月 1 1 日 (日)	
会 場	ステーションコンファレンス東京503	
参 加 費	無料	
参 加 者	138名 (内訳 都道府県歯科衛生士会90名、自由参加者18名、関係者28名、報道2名)	
実施内容	<p>特別講演1 「歯科保健を取り巻く状況について」 厚生労働省医政局 歯科保健課課長 田口 円裕</p> <p>特別講演2 「2018年介護保険制度改正及び介護報酬改定の動向」 札幌市保健福祉局 母子保健・歯科保健担当部長 前 厚生労働省老健局老人保健課 医療・介護連携技術推進官 秋野 憲一</p> <p>シンポジウム「テーマ ～歯科医療における地域連携の推進を目指して～」</p> <p>基調講演 「歯科保健医療を取り巻く状況と歯科衛生士に期待すること」 厚生労働省医政局歯科保健課 歯科医療技術参与 則武加奈子</p> <p>講 演 1 「回復期リハビリテーション病院における歯科衛生士の役割 と退院後の口腔管理について」 長崎リハビリテーション病院 大石 佳奈</p> <p>講 演 2 「地域での病診連携と歯科衛生士の役割」 京都市南歯科医師会 南口腔ケアセンター 岸田 文枝</p> <p>講 演 3 「在宅歯科医療連携室における活動」 福岡県筑紫歯科医師会 口腔保健センターちくし 歯科医療連携室 高野ひろみ</p> <p>講 演 4 「地域ケア会議に参加して」 雲南市役所 健康福祉部健康推進課 安部美智野</p> <p>報 告 「歯科衛生士のための地域ケア会議必携マニュアルについて」 在宅・施設口腔ケア委員会</p> <p>ディスカッション</p>	

② 平成28年度地域歯科保健活動状況調査及び報告書作成、配布

全国47都道府県会における平成28年度の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し9項目の事業を実施し、実施回数48,431回、歯科衛生士従事者数(延)101,123人、地域住民参加者数は1,788,268人であった。本報告書は、都道府県歯科衛生士会及び関係者に配布し、ホームページに掲載した。

③ 医科歯科連携によるチーム医療の推進に関すること

- ・全国病院歯科衛生士連絡協会の開催

医科歯科連携のチーム医療においては、口腔機能管理や口腔衛生処置に係る口腔健康管理(口腔ケア)について専門的な対応を行うことで、患者のQOLの向上や早期回復に寄与することが明らかになっている。そこで、本協議会は、病院・診療所等の歯科衛生士が、チーム医療における知識・技能の習得及び情報の共有化を図り、医科歯科連携のチーム医療に的確に対応することを目的として開催した。

期 日： 平成29年9月16日(土)

会 場： きゅりあん(品川区立総合区民会館)

参加費： 無料

参加者： 66名

講 演

「歯科保健医療の動向～病院歯科衛生士の状況について～」

講師 厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐 和田 康志

④ 歯科衛生業務に関する調査及びマニュアル作成等

- ・「臨床実習指導マニュアルー歯科衛生士学生指導のためにー」の改定ホームページに掲載
- ・リーフレット「手術が決まったら歯科へ行きましょう」の発行、配布

⑤ その他歯科衛生の推進及び指導者育成に関すること

(3) 歯科衛生に関する国際協力

- ① 国際歯科衛生士連盟(IFDH)との連携協力
- ② 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供
- ③ その他歯科衛生に関する国際協力

(4) 歯科衛生士のキャリア支援の推進に関すること

「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」(厚生労働省委託事業)

① 「歯科衛生士の研修指導者・臨床実地指導者等講習会」開催

厚生労働省委託・日本歯科衛生士会主催

開催日	会 場	協力団体・機関等	受講者数
平成29年 10月28日(土) 29日(日)	東京医科歯科大学	東京医科歯科大学	34名
11月 3日(祝) 4日(土)	新潟大学	新潟県歯科衛生士会	31名

平成30年 1月27日(土) 28日(日)	福岡県歯科医師会館	福岡県歯科衛生士会	32名
2月17日(土) 18日(日)	兵庫県歯科医師会館	兵庫県歯科衛生士会	33名

日程	講習内容
1日目	S-I 講習会の進め方・WSとは
	S-II 歯科保健医療の動向と歯科衛生士を取り巻く環境の変化(DVD)
	S-III 歯科衛生士の復職支援・離職防止等の推進に関する共通ガイドラインの理解(アイスブレイクを兼ねてクイズ形式で実施)
	S-IV 歯科衛生士の就業先(診療所)での問題点の抽出
	S-V 歯科医療従事者のスタッフトラブルを考える(講義)
	S-VI 研修カリキュラムのプランニング(①研修目標 ②研修方略の作成)
2日目	S-VI 研修カリキュラムのプランニング(③研修評価の作成、④プロダクトの修正)
	S-VII 組織における人材育成及び医療従事者の勤務環境改善マネジメントの考え方(演習を含む)
	S-VIII 雇用形態等の労働法規の仕組みケースの紹介
	S-IX 問題解決・問題点への対応「研修指導者・臨床実地指導者の役割」
	S-X まとめ、質疑応答

タスクフォース・講師等	
(タスクフォース)	
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科教授	俣木 志朗
日本大学松戸歯学部 歯科矯正学教授	葛西 一貴
東京歯科大学 社会歯科学研究室教授	平田創一郎
日本歯科大学附属病院 准教授	大澤 銀子
東京医科歯科大学 統合教育機構准教授	鶴田 潤
東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	吉田 直美
(講師等)	
厚生労働省医政局 歯科保健課課長補佐	和田 康志
産業能率大学 副学長・経営学部教授	宮内ミナミ
フェニックス社労士事務所 代表	峯岸 陽子
株式会社デンタルタイアップ 代表取締役	小原 啓子
神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科准教授	上原 弘美
住友商事株式会社歯科診療所	島谷 和恵
名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校 副校長	田村 清美
広島大学大学院 医歯薬保健学研究科講師	松本 厚枝

- ② 「歯科衛生士復職支援共通ガイドライン」、「新人歯科衛生士技術支援共通ガイドライン」、「新人歯科衛生士等の育成プロセス（復職支援含む）」の発行、配布

・ 歯科衛生士に関する共通ガイドライン作成委員会

委員長 吉田 直美（日本歯科衛生士会常務理事

千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科教授
（～平成29年8月まで）

現 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔健康教育学
分野教授

委員 上原 弘美（兵庫県歯科衛生士会会長）

小原 啓子（株式会社デンタルタイアップ代表取締役）

河野 佳苗（株式会社デンタルタイアップ）

河野 章江（東京都文京区 講道館ビル歯科・口腔外科

東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科非常勤講師）

島谷 和恵（住友商事株式会社歯科診療所）

田村 清美（名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校副校長）

武藤 智美（北海道歯科衛生士会会長）

オブザーバー

武井 典子（日本歯科衛生士会会長）

金澤 紀子（日本歯科衛生士会顧問）

- (5) その他歯科衛生士の資質向上及び倫理の高揚に関すること

2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を図るため、学術大会を開催し、学会雑誌を発行することにより、科学的根拠に基づく質の高い歯科衛生業務の実践を支援し、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

- (1) 日本歯科衛生学会 第12回学術大会の開催

メインテーマ「健康で長生き、上手に老いるために」

日 程	平成29年9月16日（土）、17日（日）、18日（月・祝）																		
会 場	きゅりあん（品川区立総合区民会館）																		
主 催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会																		
共 催	公益社団法人東京都歯科衛生士会																		
後 援	東京都、品川区、公益社団法人東京都歯科医師会 公益社団法人東京都品川歯科医師会、公益社団法人東京都荏原歯科医師会																		
参 加 者	<table> <tr> <td>総 数</td> <td>2,188名</td> </tr> <tr> <td>(内 訳) 学 会 員</td> <td>1,403名</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>81名</td> </tr> <tr> <td>学 生</td> <td>443名</td> </tr> <tr> <td>会 員 外</td> <td>65名</td> </tr> <tr> <td>企業関係</td> <td>108名</td> </tr> <tr> <td>講師・来賓</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>報道関係</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>一般市民（都民フォーラム）</td> <td>34名</td> </tr> </table>	総 数	2,188名	(内 訳) 学 会 員	1,403名	賛助会員	81名	学 生	443名	会 員 外	65名	企業関係	108名	講師・来賓	40名	報道関係	14名	一般市民（都民フォーラム）	34名
総 数	2,188名																		
(内 訳) 学 会 員	1,403名																		
賛助会員	81名																		
学 生	443名																		
会 員 外	65名																		
企業関係	108名																		
講師・来賓	40名																		
報道関係	14名																		
一般市民（都民フォーラム）	34名																		

学 術 表 彰	学術発表賞（口演発表賞1名、ポスター発表賞1名、学生研究賞1名） 学術論文賞（優秀賞1名、奨励賞3名）
商 業 展 示	44社
ランチョンセミナー	6社
プログラム	
<ul style="list-style-type: none"> ・特別講演 地域包括ケア時代における歯科への期待 <ul style="list-style-type: none"> ー地域という“バーチャル病院”の同僚としての歯科衛生士や歯科医師の在り方ー <li style="text-align: right;">医療法人財団千葉健愛会あおぞら診療所 院長 川越 正平 ・教育講演1 子どもの口腔機能を育むために 日本歯科大学 教授 田村 文誉 ・教育講演2 歯科衛生士のための歯科診療報酬入門 東京歯科大学 教授 鳥山 佳則 ・シンポジウム「住み慣れた地域で最期まで自分の口から食べるために」 <ul style="list-style-type: none"> 基調講演 住み慣れた地域で最期まで自分の口から食べるために <li style="text-align: right;">東京都新宿区健康部 参事 矢澤 正人 講 演 1 最期まで「口から食べたい」を支える <li style="text-align: right;">白十字訪問看護ステーション 統括所長 秋山 正子 講 演 2 栄養管理における発想転換 <li style="text-align: right;">埼玉県和光市 外部管理栄養士 水野三千代 講 演 3 食を通じて生活を支える <li style="text-align: right;">地域食支援グループ ハッピーリーブス 代表 篠原 弓月 ・都民フォーラム スイーツの未来 パティシエ 辻口 博啓 ・研究討論会テーマ 「周術期患者や介護高齢者を対象とした口腔衛生管理」について ・ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ① 急性期、回復期、在宅までシームレスな口腔機能の維持向上をめざして <ul style="list-style-type: none"> ー口から食べる幸せを考えるー ② 「地域ケア会議」ってなんだろう？ー歯科衛生士が参加するためにー ③ 臨地実習教育を考えるー学生の意欲を引き出そうー ④ 災害時、受援体制を構築するためには <ul style="list-style-type: none"> ーあなたの地区は大丈夫？自分の事として、一緒に考えませんかー ⑤ 新人歯科衛生士の成長支援 Part2 新人育成のあり方を考える ⑥ 歯科衛生研究の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ー何がネックになっているのか！より多くの研究が公表されるためにー ・口演発表 39題 ・ポスター発表 155題 	

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行

VOL. 12 NO. 1 平成29年 8月10日発行 発行部数 22,000部

NO. 2 平成30年 2月10日発行 発行部数 22,800部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録

(3) 学会運営会議等

- ① 学会運営協議会 (平成29年9月16日開催)
- ② 学会幹事会 (平成29年5月7日、7月28日、12月8日及び平成30年3月21日開催)
- ③ 学会委員会 (企画委員会) (平成29年5月7日開催)

- | | | |
|---|------------|---------------------------|
| | (編集委員会) | (平成29年5月7日及び平成30年3月21日開催) |
| | (総務委員会) | (平成29年5月6日、5月24日及び6月5日開催) |
| ④ | 学術表彰選考委員会 | (平成29年7月28日開催) |
| ⑤ | 学術プログラム委員会 | (平成29年12月8日開催) |
| ⑥ | 学会倫理審査委員会 | (平成29年9月12日開催) |

(4) 研究助成

国民の歯科口腔保健の推進に寄与し、歯科衛生業務の発展、向上の一助とすることを目的に、研究助成を行った。

- ・ 歯科衛生臨床研究助成1名 (株式会社YDMの協賛)

(5) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業 (公2)

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

(1) 歯科衛生だより (一般向け) の発行、配布 (偶数月、年6回)

38号	平成29年4月1日発行、配布	28,500部
39号	平成29年6月1日発行、配布	27,800部
40号	平成29年8月1日発行、配布	28,400部
41号	平成29年10月1日発行、配布	28,700部
42号	平成29年12月1日発行、配布	28,900部
43号	平成30年2月1日発行、配布	28,900部

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(2) 学生だよりの発行、配布

41号	平成29年7月15日発行、配布	20,800部
42号	平成30年1月15日発行、配布	21,200部

主な配布先

全国歯科衛生士学校の学生及び関係団体等

(3) 歯科衛生普及啓発用冊子等の発行、配布

(4) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

- 4月 「健康長寿のためにオーラルフレイルを予防しよう！」
「長生きの秘訣と歯・口の健康」
- 6月 「「話す」「食べる」を支える口の中の力持ち 舌(その2)」

- 「お口の健康と認知症との関係」
- 8月 「かかりつけの歯科医院を持ちましょう！」
「子どもの歯ブラシによる事故を防ぐために」
- 10月 「「食べる・話す」を支える舌の働き」
「これだ！健康長寿の食生活」
- 12月 「健康で長生き、上手に老いるために」
「災害は、突然、どこでも起こります！災害時に口腔ケアを！」
- 2月 「口から食べる幸せを守るために」
「大人のむし歯 根面う蝕（歯の根っこのむし歯）」

Ⅲ 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

（1）地域歯科衛生活動への助成

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県歯科衛生士会等が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援した。

本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった10団体（北海道歯科衛生士会、千葉県歯科衛生士会、東京都歯科衛生士会、新潟県歯科衛生士会、奈良県歯科衛生士会、和歌山県歯科衛生士会、鳥取県歯科衛生士会、島根県歯科衛生士会、徳島県歯科衛生士会、熊本県歯科衛生士会）における各種・地域歯科衛生活動を助成した。

実施計画は、活動内容10項目、実施日数111日、実施人数3,078人、実施施設（会場）52か所、活動に参加した歯科衛生士（延）275人、歯科医師（延）12人、その他の職種（延）68人であった。活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介した。

（参考資料7）

（2）災害支援歯科衛生士の育成

ア 「災害支援歯科衛生士フォーラム」（リーダー育成）の開催

災害支援活動における歯科衛生士の実践マニュアルを活用し、都道府県歯科衛生士会における災害支援活動の連携を推進するとともに、効果的な支援活動を行うためのネットワークシステム等の構築について検討することを目的に開催した。

期 日	平成29年12月10（日）
会 場	ステーションコンファレンス東京 501
参 加 費	無料
参 加 者	86名 （内訳 都道府県歯科衛生士会災害活動担当者45名、自由参加者14名 関係者25名、報道2名）

実施内容

講演 「災害と災害支援について」

国立保健医療科学院健康危機管理研究部（併任）生涯健康研究部

公衆衛生看護研究領域 上席主任研究官

奥田 博子

「災害時の歯科保健支援」

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 助教

中久木康一

ブロック別災害支援歯科衛生士フォーラム報告

グループワーク・発表

事例報告・まとめ

イ 「ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム」(地域活動担当者育成) の開催

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (福島県)	H29. 11. 26(日) 9:20~12:30	杉妻会館 (福島市) 40名	「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師:福島県歯科衛生士会 監事 菅野洋子 「PFAを通じての災害時支援の心構えと対応を学ぶ」 講師:宮城県精神保健福祉センター所長 小原聡子	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保 理事 浅木美智子
関東信越 (栃木県)	H29. 9. 24 (日) 10:00~13:00	栃木県総合文化センター (宇都宮市) 56名	「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師:栃木県歯科衛生士会理事 (災害担当) 木村明子 「PFAを活用した被災者支援」 講師:PFA講師 航空自衛隊入間基地 臨床心理士 川尻浩司	会長 武井 典子 理事 原澤 典子
東海北陸 (石川県)	H29. 12. 3(日) 9:30~12:30	石川県歯科医師会館 (金沢市) 48名	「PFAを活用しての被災者への支援」 講師:桜美林大学心理・教育学系 教授 種市康太郎 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の理解 講師:石川県歯科衛生士会 副会長 須貝美夏	会長 武井 典子 理事 影近 瑞穂
近畿 (奈良県)	H29. 7. 23(日) 13:30~16:00	奈良県女性センター (奈良市) 50名	「3府県の災害研修や、被災地での支援についての活動発表」 グループワーク 「今、南海トラフ大規模災害が起こったらどう支援する」 講師:兵庫県歯科衛生士会 監事 高橋千鶴 助言:兵庫医科大学 門井謙典	理事 吉本 美枝

中国四国 (島根県)	H29.10.22 (日) 9:30~12:30	ビッグハート出雲 茶のスタジオ (出雲市) 45名	「PFAを活用しての被災者への支援」 講師：桜美林大学 心理・教育学系 教授 種市康太郎 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師：島根県歯科衛生士会 会長 安部美智野	会長 武井 典子 理事 鎌田 初美
九州 (大分県)	H29.11.19 (日) 9:00~12:30	大分県会員制ホテル 湯布院倶楽部 (由布市) 45名	「九州地区における災害支援活動報告」 講師：一般社団法人福岡県歯科医師会 太田秀人 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル改訂版」解説 講師：公益社団法人日本歯科衛生士会 常務理事 久保山裕子 「災害時のサイコロジカル・ファースト エイド」 講師：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 大沼麻美	会長 武井 典子 理事 宮脇恵美子

(3) 災害時支援ネットワークシステムの整備・参画等

①災害支援歯科衛生士登録等の推進

Web サイトにおいて災害支援歯科衛生士登録を行い、平成30年3月31日までに 263名が登録した。また、9月1日(防災の日)~7日に、大規模災害を想定して、Web サイトに「災害特別ページ」の練習画面を掲載し、安否確認システムに 379名が登録した。

②日本歯科医師会・災害歯科保健医療連絡協議会への参画、他

IV その他事業

1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携、及び会員管理等に関する事業(他1)

(1) 都道府県歯科衛生士会会長会の開催

日時 平成30年2月10日(土)

場所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)

出席者 都道府県歯科衛生士会会長等 53名 関係者(講師、役員) 22名 報道 3名

議題

- 1 平成30年度事業計画の概要について
- 2 「歯科衛生士の研修指導者・臨床実地指導者等講習会」について
- 3 「第4次生涯研修制度」の見直しの方向性について
- 4 平成30年度「ブロック連絡協議会」及び「ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム」実施要領について
- 5 「地域ケア会議」取り組み状況についてのアンケート結果について
- 6 平成30年度厚生労働省歯科関連予算について
- 7 その他

講演

「歯科衛生士の人材確保・復職支援について ～「検討会」座長からの報告～」

東京医科歯科大学 名誉教授

須田 英明

分科会（6地区によるブロック別連絡協議会）

(2) ブロック連絡協議会開催助成

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (福島県)	H29. 11. 25(土) 13:30～16:30	杉妻会館 (福島市) 29名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・各会報告 ・協議事項 ① 会員拡大・組織強化について ② 会運営に関する後進の育成について ③ 地域ケア会議への取組み・進め方について ・情報交換 	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保 理事 浅木美智子
関東信越 (栃木県)	H29. 9. 23 (土) 13:00～17:00	栃木県総合文化センター (宇都宮市) 29名	講演 「歯科衛生士を取り巻く変化と都道府県 歯科衛生士会への期待」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 <ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ① 世代間交流の実施、内容、終身会員制度について ② 組織率の維持について ③ 会員拡大について ④ 役員手当や旅費規定について ⑤ 連絡網（メール・ライン）作成、利用について ⑥ 地域ケア会議について ⑦ 各ブロックにおける認定歯科衛生士研修の実施状況について ⑧ 認定歯科衛生士の資格の活かし方について ⑨ 防災に関する組織の充実について ⑩ 発災時のブロック内での連携について 	会長 武井 典子 理事 原澤 典子
東海北陸 (石川県)	(ブロック 連絡協議会) H29. 12. 2 (土) 14:00～17:20	金沢マンテンホテル 駅前 (金沢市) 31名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会への質疑 ・協議事項 ① 平成30年度認定研修会の開催場所について ② 東海北陸ブロックの連携強化のための今後の取組みについて 	会長 武井 典子 理事 影近 瑞穂
近畿 (奈良県)	H29. 12. 17(日) 10:00～12:30	奈良市ならまちセンター (奈良市) 23名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ①平成30年度ブロック連絡協議会開催について ②平成30年度ブロック連絡協議会予算について ③災害連携について ・日衛への質疑について ・情報交換 	会長 武井 典子 副会長 上田 和美 理事 吉本 美枝

中国四国 (島根県)	H29. 10. 21 (土) 14:00~17:30	ビッグハート出雲 茶のスタジオ (出雲市) 31名	講演 「歯科衛生士を取り巻く変化と都道府県 歯科衛生士会への期待」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・情報収集事項 ・協議事項 ① 地域ケア会議について ② 会員拡大について ③ 県境や離島の大規模災害以外の発災 時におけるブロック内での支援協力 体制について	会長 武井 典子 理事 鎌田 初美
九州 (大分県)	H29. 11. 18 (土) 15:30~18:30	大分県会員制ホテル 湯布院倶楽部 (由布市) 28名	講演 「歯科衛生士を取り巻く変化と都道府県 歯科衛生士会への期待」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ① 平成28年度事業報告(案)並びに収 支決算(案)について ② 平成29年度事業計画(案)並びに収 支予算(案)について ③ 九州ブロック連絡協議会の会費と 「緊急連絡網」について ④ 連絡協議会の議事運営について ⑤ 平成30年度九州ブロック連絡協議 会日程について ・照会事項	会長 武井 典子 理事 宮脇恵美子

(3) 会員拡大・管理・育成に関すること

① 歯科衛生士だより会報の発行、配布

38号	平成29年4月1日発行、配布	23,000部
39号	平成29年6月1日発行、配布	22,300部
40号	平成29年8月1日発行、配布	22,900部
41号	平成29年10月1日発行、配布	23,200部
42号	平成29年12月1日発行、配布	23,400部
43号	平成30年2月1日発行、配布	23,400部

主な配布先 会員、関係団体等

② 会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行

発行部数 22,200部

主な配布先 会員、関係団体等

④ 会員表彰

(正会員表彰)	功労賞	18名、永年精励賞	50名	(参考資料8)
(学生会員表彰)	91校	91名		

- ⑤ その他会員拡大・管理・育成に必要なこと
 - ・入会案内の作成・配布等
 - ・災害時における会員の安否確認システム（再掲）

(4) 歯科衛生士の人材確保・復職支援に関すること

① 特別委員会「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会」の開催

- 委員長 須田 英明（東京医科歯科大学名誉教授）
- 委員 大内 章嗣（新潟大学大学院医歯学総合研究科教授）
- 宮内ミナミ（産業能率大学副学長）
- 熊谷 雅美（済生会横浜市東部病院副院長）
- 遠藤 則子（神奈川県歯科医師会理事）
- 山本 昌之（東京都社会保険労務士会常務理事）
- 上原 弘美（兵庫県歯科衛生士会会長）
- 田村 清美（名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校副校長）
- 小原 啓子（株式会社デンタルタイアップ代表取締役）

オブザーバー

- 和田 康志（厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐）
- 三浦 宏子（国立保健医療科学院国際協力研究部長）
- 金澤 紀子（日本歯科衛生士会顧問）

開催期日 平成29年5月26日（金）

② 特別委員会「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会」

ワーキンググループ（作業委員会）の開催

- 委員長 吉田 直美（日本歯科衛生士会常務理事
千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科教授）
- 委員 石井 美和（病院・診療所委員会委員
神戸市立医療センター中央市民病院）
- 小林 明子（病院・診療所委員会委員
東京都調布市 小林歯科医院）
- 小森 朋栄（病院・診療所委員会委員
東京都杉並区 井荻歯科医院）
- 河野 章江（東京都文京区 講道館ビル歯科・口腔外科
東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科非常勤講師）
- 河野 佳苗（株式会社デンタルタイアップ）
- 島谷 和恵（住友商事株式会社歯科診療所）
- 長 優子（地域歯科保健委員会委員
江戸川区健康部健康サービス課葛西健康サポートセンター）
- 武藤 智美（病院・診療所委員会委員・札幌市 葎内歯科医院）

開催期日 平成29年4月9日（日）

平成29年6月10日（土）

- ③「歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する検討会報告書」の発行、配布
- ④歯科衛生士復職支援対策連絡協議会（日本歯科医師会）への参画
- ⑤歯科衛生士の復職支援・離職防止等に関する運営協議会（東京医科歯科大学）への参画

2 会員の相互扶助に関すること（他2）

- (1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付
弔慰金 10件、災害見舞金 1件、入院見舞金 44件
- (2) 団体保険の紹介（傷害保険、賠償責任保険）
加入者
傷害保険 231人 賠償責任保険 2,080人（平成29年度 延人数）

V その他本会の目的達成のために必要なこと

- (1) 関係省庁との連携・協力
- (2) 関係団体との連携・協力
- (3) 要望書提出
厚生労働省および関係方面に、「平成30年度予算・制度等に関する要望書」を提出した。
(参考資料9)

(4) 関係省庁、関係団体の役員、委員等

一般財団法人歯科医療振興財団	理事	武井 典子
	監事	松田 智子
	評議員	吉田 直美
歯科衛生士試験委員選考委員会委員		吉田 直美
企画評価委員会委員		吉田 直美
公益財団法人8020推進財団	理事	武井 典子
公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井 典子
国際歯科衛生士連盟（IFDH）	代議員	武井 典子
	代議員	吉田 直美
公益社団法人日本歯科医師会		
歯科衛生士復職支援対策連絡協議会		武井 典子
		吉田 直美
災害歯科保健医療連絡協議会		武井 典子
		上田 和美
歯科医療安全対策委員会ワーキンググループ	委員	武藤 智美
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	三澤 洋子
特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会		
	日本歯科衛生士会選出委員	茂木 美保

日本スポーツ歯科医学会	日本歯科衛生士会選出理事	茂木 美保
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所		
	評議員選定委員会委員	茂木 美保
チーム医療推進協議会	団体代表	武井 典子
	委員	日山 邦枝
	監事	金澤 紀子
(厚生労働省)		
・厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会		
歯科口腔保健の推進に関する専門委員会	委員	武井 典子
・平成29年度歯科保健サービスの効果実証事業(後期高齢者等)		
	検討委員会委員	武井 典子
・平成29年度歯科保健サービスの効果実証事業(基礎疾患重症化予防等)		
	検討委員会委員	武井 典子
・平成29年度歯科衛生士の復職支援・離職防止等に関する運営協議会		
	委員	武井 典子
	委員	金澤 紀子

(5) 加入団体及び後援協力事業

参考資料10に記載のとおり

VI 諸 会 議

1 代議員会

定時代議員会

日 時	平成29年 6 月 18 日 (日)
場 所	ステーションコンファレンス東京 602
会議の成立	代議員総数 87名
	出席代議員数 87名 (うち委任状提出3名)
	出席理事数 19名
	出席監事数 2名
	出席顧問数 1名
議 長	岡部 明子 (千葉県)
副 議 長	近田 紀子 (三重県)
議事録署名人	大久保喜恵子 (埼玉県)、安部美智野 (島根県)
議 事	第1号議案 理事及び監事の選任に関する件
	第2号議案 平成28年度事業報告(案)に関する件
	第3号議案 平成28年度決算報告(案)に関する件
	第4号議案 会長候補者の選定に関する件

2 理 事 会

開 催 日	開催場所	出席者
(第1回) H29. 5 . 21	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名、顧問1名
(臨時) H29. 6 . 18	ステーションコンファレンス東京	理事19名、監事2名、顧問1名
(第2回) H29. 7 . 2	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第3回) H29.10 . 1	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名、顧問1名
(第4回) H29.12 . 9	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第5回) H30. 1 . 21	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第6回) H30. 3 . 11	日本歯科衛生士会会議室	理事16名、監事2名、顧問1名

議事内容

第1回理事会（平成29年 5 月 21日）

- ・平成28年度事業報告（案）について
- ・平成28年度決算報告（案）について
- ・平成28年度特定費用準備資金等の積立について
- ・平成28年度事業報告に係る提出書（内閣府）について
- ・平成29年度定時代議員会議案の概要（代議員会運営規則第2条第1項7号イ及び第2項関連）について
- ・認定歯科衛生士制度施行細則の一部改正について
- ・平成29年度全国病院歯科衛生士連絡協議会実施要領（案）について
- ・第62回日本口腔外科学会総会・学術大会「第11回歯科衛生士研究会」について
- ・平成29年度会長表彰について
- ・新入会員の承認について
- ・事務局長の再任について

臨時理事会（平成29年 6 月 18日）

- ・代表理事の選定について
- ・業務執行理事（副会長、専務理事、常務理事）の選定及び理事の職務分掌について
- ・学会長の選任について
- ・関係団体等への出向役員、委員等について
- ・顧問の委嘱について
- ・学会顧問の委嘱について
- ・各種委員会委員について
- ・平成29年度「地域歯科衛生活動」助成事業について

第2回理事会（平成29年 7 月 2日）

- ・厚生労働省委託・平成29年度歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業の実施について
- ・平成30年度予算・制度等に関する要望について
- ・歯科衛生士法制定70周年、会創立65周年記念事業について
- ・生涯研修プログラム向上委員会の構成について
- ・常務理事会運営細則の制定について
- ・委員の委嘱について
- ・新入会員の承認について

第3回理事会（平成29年10月1日）

- ・平成29年度災害支援歯科衛生士フォーラムの開催について
- ・平成29年度都道府県歯科衛生士会会長会の開催について
- ・平成29年度歯科衛生推進フォーラムの開催について
- ・日本歯科衛生学会第14回（平成31年度）学術大会開催担当都道府県会及び大会長について
- ・歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業について
- ・理事の職務分掌について
- ・委員の委嘱について
- ・第4次生涯研修制度の見直しの考え方について
- ・表彰規程の一部改正について
- ・終身会員の承認について
- ・新入会員の承認について
- ・第21回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領について

第4回理事会（平成29年12月9日）

- ・歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業について
- ・第4次生涯研修制度について
- ・平成30年度ブロック連絡協議会実施要領（案）について
- ・平成30年度ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム実施要領（案）について
- ・平成30年度認定歯科衛生士セミナー実施計画（案）について
- ・認定研修申請手続きオンライン化について
- ・平成30年度「地域歯科衛生活動」事業助成交付要項（案）について
- ・平成30年度事業計画の概要（案）について
- ・規則・規程の一部改正について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成30年1月21日）

- ・規則・規程の一部改正等について
- ・委員の委嘱について
- ・理事の職務分掌について
- ・平成30年度歯科衛生推進委員会重点課題（案）について
- ・平成30年度事業計画（案）について
- ・平成30年度収支予算（内訳書）案について
- ・新入会員の承認について
- ・平成30年度職員給与について

第6回理事会（平成30年3月11日）

- ・平成30年度事業計画（案）について
- ・平成30年度収支予算（案）について
- ・平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成30年度定時代議員会開催（案）について
- ・平成30年度歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業の公募について
- ・基本研修「特定コース」における日本歯科衛生士会主催「医療安全管理歯科衛生士講習会（仮）」開催について
- ・認定セミナー 一部未受講者への対応の見直しについて
- ・会計及び財産管理規程の一部改正について
- ・委員の委嘱について
- ・新入会員の承認について

3 常務理事会

開催日	開催場所	出席者
(第1回) H29. 8. 21	日本歯科衛生士会会議室	三役4名、常務理事4名、顧問1名
(第2回) H29. 11. 13	日本歯科衛生士会会議室	三役4名、常務理事5名、顧問1名
(第3回) H30. 2. 12	日本歯科衛生士会会議室	三役4名、常務理事5名、顧問1名

4 常任委員会

委員会名	開催日	
(総務) 表彰審査会	第1回	平成29年4月15日
	第2回	9月9日
	第3回	平成30年1月20日
(事業) 学会運営協議会	第1回	平成29年9月16日
	第1回	平成29年5月7日
	第2回	7月28日
	第3回	12月8日
学会幹事会	第4回	平成30年3月21日
	第1回	平成29年5月7日
	第2回	平成29年5月7日
	第2回	平成30年3月21日
学会委員会 企画委員会	第1回	平成29年5月7日
	第1回	平成29年5月6日
	第2回	5月24日
編集委員会	第3回	6月5日
	第1回	平成29年7月28日
	第1回	平成29年12月8日
総務委員会	第1回	平成29年9月12日
	第1回	平成29年4月8日
	第2回	7月29日
学術表彰選考委員会	第3回	10月14日
	第4回	平成30年2月4日
	第1回	平成29年4月9日
	第2回	平成30年1月14日
学術プログラム委員会	第3回	平成30年2月4日
	第1回	平成29年10月8日
	第2回	平成30年2月3日
学会倫理審査委員会	第1回	平成29年4月2日
	第2回	7月9日
	第3回	11月3日
	第4回	平成30年1月7日
生涯研修委員会	認定歯科衛生士委員会	
	認定歯科衛生士審査会	
	歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	

地域歯科保健委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成29年5月20日 7月15日 11月12日 平成30年1月13日
教育養成委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成29年5月20日 8月19日 11月3日 平成30年2月3日
在宅・施設口腔ケア委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成29年4月23日 7月23日 11月12日 平成30年3月25日
広報委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	平成29年4月24日 6月22日 8月25日 10月24日 12月19日 平成30年2月20日
国際協力委員会	第1回	平成29年4月9日
組織委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成29年5月20日 7月2日 平成30年1月20日 3月10日

(委員名簿は参考資料3)

5 専門委員会

- ・「地域歯科衛生活動」助成事業審査委員会 (平成29年6月17日開催)
- ・指導者等講習会企画運営委員会 (平成29年8月18日開催)
- ・生涯研修プログラム向上委員会 (第1回 平成29年8月19日開催)
(第2回 平成30年3月31日開催)

Ⅶ 監査

事業及び会計監査

第1回

開催期日 平成29年5月15日(月)

開催場所 本会会議室

監査対象期間 平成28年度、平成29年2月～3月

出席者 松田監事、今村監事

武井会長、久保山副会長、上田副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第2回

開催期日 平成29年9月11日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成29年4月～7月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第3回

開催期日 平成29年12月4日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成29年8月～10月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、上田副会長、吉田副会長、茂木専務理事

第4回

開催期日 平成30年2月23日(金)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成29年11月～平成30年1月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 22,270名(社含む)

正 会 員 16,907名
 [正 会 員 16,853名
 正 会 員 (名 誉 会 員) 6名
 正 会 員 (終 身 会 員) 48名]

準 会 員 5,363名(社含む)
 [学 生 会 員 5,217名
 第 二 会 員 120名
 賛 助 会 員 26社]

名誉会員 (6名)

今井 徳 (東京都)
 佐々木富美子 (大阪府)
 百束 雅子 (千葉県)
 森 玲子 (茨城県)
 小林キクイ (新潟県)
 金澤 紀子 (東京都)

終身会員 (48名)

北海道 3名 青森県 2名
 岩手県 3名 秋田県 1名
 山形県 1名 茨城県 3名
 千葉県 4名 埼玉県 1名
 東京都 5名 神奈川県 3名
 静岡県 1名 愛知県 1名
 三重県 1名 京都府 3名
 大阪府 3名 和歌山県 1名
 鳥取県 1名 岡山県 3名
 広島県 2名 山口県 1名
 愛媛県 1名 福岡県 1名
 熊本県 1名 大分県 2名

物故会員 (10名)

山野目秀子 (岩手県)
 中澤 邦代 (東京都)
 本岡 智子 (東京都)
 中屋 保子 (石川県)
 石井多津子 (岐阜県)
 小出真由美 (岐阜県)
 村越由季子 (静岡県)
 宮脇佳代子 (和歌山県)
 長野 洋子 (福岡県)
 朝川 洋子 (鹿児島県)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H30. 3. 31
北海道	601	63	664
青森県	85	9	94
岩手県	234	9	243
宮城県	191	59	250
秋田県	91	0	91
山形県	139	8	147
福島県	267	22	289
茨城県	265	51	316
栃木県	157	13	170
群馬県	327	37	364
埼玉県	421	29	450
千葉県	450	31	481
東京都	1016	120	1136
神奈川県	514	49	563
山梨県	140	29	169
長野県	455	80	535
新潟県	532	58	590
富山県	117	9	126
石川県	135	49	184
福井県	85	4	89
岐阜県	353	40	393
静岡県	468	31	499
愛知県	976	68	1,044
三重県	279	38	317
滋賀県	186	8	194
京都府	332	21	353
大阪府	993	84	1,077
兵庫県	975	193	1,168
奈良県	160	5	165
和歌山県	119	7	126
鳥取県	103	5	108
島根県	223	14	237
岡山県	308	62	370
広島県	420	26	446
山口県	204	57	261
徳島県	153	16	169
香川県	316	20	336
愛媛県	191	37	228
高知県	146	6	152
福岡県	582	43	625
佐賀県	139	17	156
長崎県	172	84	256
熊本県	503	64	567
大分県	217	22	239
宮崎県	70	6	76
鹿児島県	171	6	177
沖縄県	172	45	217
計	15,153	1,754	16,907

学生会員加入校および学生会員数

平成30年3月31日現在

101校

学校数	都道府県	加入数	学校名	1年	2年	3年	4年	大学院	合計
(12)	北海道	1	池見札幌歯科衛生士専門学校	6	11	15			32
		2	北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校	1	1	5			7
		3	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	20	24	19			63
		4	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	15	32	39			86
		5	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生学科	52	45	47			144
		6	北海道歯科衛生士専門学校	3		2			5
		7	オホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科		8	17			25
		8	札幌歯科学院専門学校 歯科衛生士科	2		2			4
(1)	岩手県	1	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科		2	28			30
(1)	山形県	1	山形歯科専門学校 歯科衛生士科			43			43
(3)	福島県	1	福島医療専門学校 歯科衛生士科	59	40	33			132
		2	福島県立総合衛生学院 歯科衛生学科		14	10			24
		3	東北歯科専門学校 歯科衛生士科			20			20
(3)	茨城県	1	茨城歯科専門学校	45	52	50			147
		2	つくば歯科衛生専門学校	31	27	28			86
		3	取手歯科衛生専門学校 歯科衛生士科	41	29	36			106
(3)	栃木県	1	栃木県立衛生福祉大学校 歯科技術学部 歯科衛生学科			27			27
		2	小山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科			1			1
(5)	群馬県	1	中央医療歯科専門学校 太田校 歯科衛生士学科	34	48	53			135
		2	太田医療技術専門学校 歯科衛生学科			60			60
(4)	埼玉県	1	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科		5	9			14
(4)	千葉県	1	北原学院歯科衛生専門学校			129			129
		2	東京歯科大学歯科衛生士専門学校		47	48			95
		3	千葉県立保健医療大学 健康科学部 歯科衛生学科			1	5		6
(19)	東京都	1	日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校	1		41			42
		2	アポロ氏歯科衛生士専門学校	2					2
		3	新東京歯科衛生士専門学校			4			4
		4	東京医学技術専門学校 歯科衛生士科		1				1
		5	東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻				20		20
		6	専門学校 首都医校 歯科衛生学科		2				2
(6)	神奈川県	1	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科	1	1	1			3
		2	横浜歯科医療専門学校 歯科衛生士学科	1	3				4
		3	新横浜歯科衛生士専門学校	42	42	44			128
		4	湘南歯科衛生士専門学校			36			36
(1)	山梨県	1	山梨県歯科衛生専門学校			42			42
(4)	長野県	1	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科			18			18
		2	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科			26			26
		3	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科			22			22
		4	長野平青学園 歯科衛生士科			22			22

学校数	都道府県	加入数	学校名	1年	2年	3年	4年	大学院	合計
(3)	新潟県	1	明倫短期大学 歯科衛生士学科			37			37
		2	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生学科			2			2
(1)	石川県	1	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科			50			50
(3)	岐阜県	1	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科			26			26
		2	朝日大学歯科衛生士専門学校		1	90			91
		3	大垣女子短期大学 歯科衛生科			49			49
(6)	静岡県	1	浜松歯科衛生士専門学校			43			43
		2	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生学科			30			30
		3	ミズモト学園 浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科			18			18
		4	静岡歯科衛生士専門学校		37				37
(10)	愛知県	1	愛知学院大学短期大学部 専攻科					10	10
		2	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			69			69
		3	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			41			41
		4	三河歯科衛生専門学校			37			37
		5	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			80			80
		6	慈恵歯科医療ファッション専門学校	19	28	27			74
(3)	三重県	1	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			26			26
		2	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			20			20
		3	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			25			25
(2)	京都府	1	京都歯科医療技術専門学校 衛生士科		2	20			22
		2	京都文化医療専門学校		1	28			29
(14)	大阪府	1	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	54	44	47			145
		2	大阪歯科学院専門学校 歯科衛生士学科			45			45
		3	大阪歯科大学歯科衛生士専門学校		4	43			47
		4	太成学院大学歯科衛生専門学校			3			3
		5	関西女子短期大学	1	4	22			27
		6	大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			77			77
		7	大阪歯科衛生士専門学校			7			7
		8	なにわ歯科衛生専門学校			100			100
		9	堺歯科衛生士専門学校	2		41			43
		10	梅花女子大学 看護保健学部 口腔保健学科			27			27
		11	新大阪歯科衛生士専門学校	130	118	109			357
(4)	兵庫県	1	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科		41	41			82
		2	兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院		82	88			170
		3	姫路歯科衛生専門学校		46	36			82
		4	神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科		37	63			100
(1)	和歌山県	1	和歌山県歯科衛生士専門学校	41	38	34			113
(1)	鳥取県	1	鳥取県立歯科衛生専門学校 歯科衛生士科			19			19
(1)	島根県	1	島根県歯科技術専門学校	44	30	37			111
(3)	岡山県	1	朝日医療大学校 歯科衛生学科	54	50	49			153

学校数	都道府県	加入数	学校名	1年	2年	3年	4年	大学院	合計
(5)	広島県	1	広島高等歯科衛生士専門学校			50			50
		2	広島デンタルアカデミー専門学校		1				1
		3	広島大学歯学部口腔健康科学科口腔保健学専攻				16		16
(5)	徳島県	1	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		23	30			53
		2	四国歯科衛生士学院専門学校			20			20
		3	徳島大学 歯学部 口腔保健学科			14	15	3	32
(2)	香川県	1	香川県歯科医療専門学校 衛生士科		39	51			90
		2	穴吹医療大学校 歯科衛生学科			23			23
(2)	愛媛県	1	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科		39	30			69
		2	河原医療大学校 歯科衛生学科	40	40	24			104
(8)	福岡県	1	福岡歯科衛生専門学校	2	3	1			6
		2	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科			52			52
		3	九州歯科大学歯学部口腔保健学科	25	5	3	21		54
(2)	佐賀県	1	佐賀歯科衛生専門学校	28	30	29			87
		2	九州医療専門学校 歯科衛生士科		1	1			2
(3)	長崎県	1	九州文化学園歯科衛生士学院			38			38
		2	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科			45			45
		3	長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科			10			10
(3)	熊本県	1	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科			39			39
(2)	鹿児島県	1	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科	2	2	39			43
		2	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科			26			26
(2)	沖縄県	1	沖縄歯科衛生士学校			40			40
			合 計	798	1180	3149	77	13	5217

賛助会員名簿

平成30年3月31日現在

No.	会社名	住所
1	医歯薬出版株式会社	〒113-8621 東京都文京区本駒込1-7-10
2	一世印刷株式会社	〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-22
3	ウエルテック株式会社	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3
4	有限会社佐々木広告社	〒113-0021 東京都文京区本駒込1-11-5
5	サンスター株式会社	〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋1-3-3
6	株式会社ジーシー	〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
7	株式会社松風	〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町11
8	昭和薬品化工株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11 三栄ビル別館4階
9	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社コンシューマカンパニー	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2
10	ゾンネボード製薬株式会社	〒193-0832 東京都八王子市散田町5-7-14
11	タカラベルモント株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19
12	デンツプライシロナ株式会社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布借成ビル
13	株式会社ニッシン	〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8
14	ヒューフレディ・ジャパン合同会社	〒101-0021 東京都千代田区外神田6-13-10 プロステック秋葉原6F
15	株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
16	株式会社ヨシダ	〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9
17	ライオン歯科材株式会社	〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7
18	株式会社YDM	〒114-0014 東京都北区田端6-5-20
19	小林製薬株式会社	〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3
20	株式会社グッピーズ	〒163-0613 東京都新宿区西新宿1-25-1-13F
21	グラクソ・スミスクライン・コンシューマ ー・ヘルスケア・ジャパン株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR
22	株式会社クオリア・リレーションズ	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-46-3 いちご大塚ビル6F
23	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャ パン株式会社	〒163-1427 東京都新宿区西新宿東京オペラシティ27階
24	株式会社ピカッシュ	〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2849-1
25	株式会社ジェイ・エム・エス	〒140-0013 東京都品川区南大井1-13-5 新南大井ビル
26	株式会社クリニコ	〒153-0063 東京都目黒区目黒4-4-22

II 理事、監事、代議員、顧問、職員

1 理事

会長	武井 典子	
副会長	上田 和美	(認定研修、周年事業、フォーラム、会長会)
	吉田 直美	(学会、国際、教育養成)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、広報、総務)
常務理事	久保山裕子	(歯科衛生推進、調査、組織)
	三澤 洋子	(地域歯科保健)
	根岸 麻理	(財務)
	井出 桃	(教育養成、広報)
	武藤 智美	(病院・診療所)
理事	浪岡多津子	(生涯研修)
	石黒 幸枝	(生涯研修)
	山口 朱見	(在宅・施設口腔ケア)
	小原 由紀	(学会)
	伊藤真知子	(広報)
	浅木美智子	(組織)
	原澤 典子	(組織)
	影近 瑞穂	(組織)
	吉本 美枝	(組織、総務)
	鎌田 初美	(組織)
	宮脇恵美子	(組織)

2 監事

会員	松田 智子
会員外	今村 敬

3 代議員 87名 別紙 代議員名簿のとおり

4 顧問

会員	金澤 紀子
弁護士	宮武 洋吉
税理士	小林 広樹

5 学会顧問

東京歯科大学短期大学学長	石井 拓男
新潟大学大学院医歯学総合研究科教授	福島 正義
千葉県立保健医療大学教授	大川 由一

6 事務職員

事務局長	村上 安昭
係長	柴崎 昌子
係員	鈴木 恵子
	中川 恵美
	新垣 利絵
	増田 望

パート職員	林 かな子 (週2日)
	小林ノリヨ (週3日)

代 議 員 名 簿

平成30年3月31日現在

会 名	代 議 員	備 考	会 名	代 議 員	備 考
北海道	瀧 川 裕 子		愛知県	水 草 あゆみ	
	川 平 景 子		三重県	近 田 紀 子	
	末 永 智 美		滋賀県	村 西 加寿美	
青森県	石 田 菜穂子		京都府	白波瀬 由香里	
岩手県	晴 山 婦美子			上 野 美弥子	
宮城県	人 見 早 苗		大阪府	永 田 節 子	
秋田県	甫 仮 貴 子			戸 田 ちか子	
山形県	小 野 淑 子			品 田 和 子	
福島県	菅 野 洋 子			横 田 忍	
茨城県	芹 澤 鏡 子			山 口 千 里	
	高 橋 由美子			米 田 裕 香	
栃木県	林 幸 子			兵庫県	上 原 弘 美
群馬県	福 島 友 枝		岩 崎 小百合		
	入 山 久美子		花 房 千重美		
埼玉県	大久保 喜恵子		高 橋 千 鶴		
	吉 岡 典 子		榎 村 實 枝		
千葉県	岡 部 明 子		清 水 豊 子		
	時 田 一 枝		奈良県	吉 福 美 香	
東京都	富 田 基 子		和歌山県	山 下 千 穂	
	大 金 伸 子		鳥取県	高 場 由紀美	
	藤 山 美 里		島根県	安 部 美智野	
	原 智 子		岡山県	杉 山 珠 美	
	関 口 晴 子			三 浦 留 美	
神奈川県	鈴 木 幸 江		広島県	倉 本 晶 子	
	打 矢 純 子			浮 田 瑞 穂	
	中向井 政 子		山口県	田中丸 初 子	
山梨県	永 井 鈴 美		徳島県	河 野 美枝子	
長野県	宮 嶋 典 子		香川県	木 戸 みどり	
	宮 澤 真 弓			松 尾 明 美	
	太 田 あつこ		愛媛県	松 井 寛 子	
新潟県	三 富 純 子		高知県	廣 中 美 智	
	江 川 広 子		福岡県	天 本 和 子	
	山 口 敦 子			岩 男 好 恵	
富山県	山 田 尚 代			松 永 真理子	
石川県	市 川 洋 子		佐賀県	山 下 眞 弓	
福井県	坂 本 陽 子		長崎県	山 口 とき子	
岐阜県	藤 井 重 子		熊本県	越 川 由 紀	
	奥 村 美 雪			中 山 節 子	
静岡県	森 野 智 子			中 園 真由美	
	岡 本 直 子		大分県	有 松 ひとみ	
愛知県	長 縄 弥 生		宮崎県	下 池 光	
	柴 田 享 子		鹿児島県	下 川 眞 弓	
	金 森 いづみ		沖縄県	比 嘉 香恵子	
	森 下 志 穂				

常任委員会等名簿

1) 常任委員会

平成30年3月31日現在

委員会名	委員名
(総務) 選挙管理委員会	◎根本 友理 (埼玉県) ○堀越久美子 (群馬県)、大島 宏子 (茨城県) 菊地 薫 (千葉県)、柳瀬 琴江 (東京都)、森田 操 (神奈川県) 平賀 秀美 (山梨県) 予備委員 伊藤 敦子 (茨城県)、山野井映子 (群馬県)、木嶋 恵里 (埼玉県) 北田つねこ (千葉県)、石井 知子 (東京都)、佐野 孝子 (神奈川県) 加賀美正江 (山梨県)
表彰審査会	◎吉本 美枝 (理事)、○堀 正子 (神奈川県)、船山由利子 (栃木県) 神戸 節子 (群馬県)、大金 伸子 (東京都)、廣瀬加奈恵 (埼玉県)
(事業) 生涯研修委員会	◎浪岡多津子 (理事)、○山本 智美 (静岡県)、横田 忍 (大阪府) 佐藤 伸子 (東京都)、伊藤 美香 (山梨県)、鈴木絵理香 (東京都)
認定歯科衛生士審査会	秋房 住郎 (日本口腔衛生学会)、下山 和弘 (日本老年歯科医学会) 那須 郁夫 (日本老年歯科医学会)、馬場 尊 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 田村 文誉 (日本障害者歯科学会)、立澤 敦子 (日本歯科衛生学会) 鈴木 幸江 (神奈川県)、上原 弘美 (兵庫県)
認定歯科衛生士委員会	◎石黒 幸枝 (理事)、○須山 弘子 (東京都)、○水上 美樹 (東京都) 小山 圭子 (東京都)、三橋千代子 (千葉県)、白井 正子 (東京都) 清水けふ子 (埼玉県)、星野 由美 (神奈川県)、金子 信子 (大阪府) 佐藤 陽子 (宮城県)、柴田 享子 (愛知県)、田中 祐子 (東京都) 藤平 弘子 (東京都)、重富 照子 (福岡県)、森本みどり (徳島県)
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	◎武藤 智美 (常務理事)、○日山 邦枝 (東京都) 山本 伸子 (滋賀県)、石井 美和 (兵庫県)、池上由美子 (東京都) 小林 明子 (東京都)、小森 朋栄 (東京都)、古川由美子 (熊本県)
地域歯科保健委員会	◎三澤 洋子 (常務理事)、得津 康子 (和歌山県) 水内 志緒 (東京都)、安部美智野 (島根県)、吉原佐智子 (神奈川県) 小前みどり (兵庫県)
教育養成委員会	◎井出 桃 (常務理事)、佐塚真理子 (静岡県)、島谷 和恵 (東京都) 関口 洋子 (東京都)、福田 弘美 (岡山県)
在宅・施設口腔ケア 委員会	◎久保山裕子 (常務理事)、山口朱見 (理事)、栗山みゆき (東京都) 篠原 弓月 (東京都)、松尾 由佳 (奈良県)、山岸 春美 (東京都)、 吉澤 茂美 (福井県)
広報委員会	◎伊藤眞知子 (理事)、井出 桃 (常務理事)、染谷眞喜子 (東京都) 田野 ルミ (埼玉県)、深町 厚子 (神奈川県)、隈元 孝子 (神奈川県)
国際協力委員会	◎河野 麗 (東京都)、薄井 由枝 (東京都)、西 嘉子 (埼玉県) 堀口 仁美 (東京都)、宮澤 絢子 (東京都)、江川 望
組織委員会	◎吉本 美枝、○久保山裕子 浅木美智子、原澤 典子、影近 瑞穂、鎌田 初美、宮脇恵美子

2) 日本歯科衛生学会委員会等

委員会名	委員名
学会運営協議会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長)、 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事) 富田 基子 (第12回大会長)、天本 和子 (第13回大会長)
学会幹事会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長)、 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事)
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (副幹事長) ○河野 章江、○原 久美子、志村佐知子、小倉 千幸
総務委員会	◎立澤 敦子 (幹事長) ○川本 亜紀
編集委員会	◎松本 厚枝 (副幹事長) ○島中 能子、○田野 ルミ、○鈴木 厚子 金久 弥生、今井 光枝、大塚 紘未 外部査読 荒川 真一、稲垣 幸司、大島 克郎、小川 智久、金子 潤、菊谷 武 岸 光男、酒巻 裕之、佐々木好幸、佐藤 勉、品田佳世子、菅 武雄 杉本久美子、戸原 玄、鳥山 佳則、野口 俊英、野村 義明、深山 治久 升井 一朗、森戸 光彦、山本 龍生、山根 源之、柳田 学、吉増 秀實 米満 正美、渡邊 裕、アスリ・ジャヤワルディナ 内部査読 合場千佳子、伊藤 奏、江田 節子、日下 和代、菅野 亜紀、鈴木 幸江 藤原奈津美、森下 志穂、森野 智子、山本 裕子
学術プログラム 委員会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長) 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事) 天本 和子 (第13回大会長) 松永真理子 (第13回実行委員長)
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学短期大学 学長) 福島 正義 (顧問・新潟大学大学院医歯学総合研究科教授) 大川 由一 (顧問・千葉県立保健医療大学教授) 武井 典子 (会長) 吉田 直美 (学会長・副会長)、茂木 美保 (専務理事) 小原 由紀 (理事)、立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (副幹事長)、吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事) 田野 ルミ (幹事)
倫理審査委員会	◎吉田 幸恵 (幹事) 石井 拓男、小川 智久、菅 武雄、白石 泰夫、宮武 洋吉、今井 光枝

◎委員長、○副委員長

平成29年度 第4次生涯研修制度 専門研修開催状況

	歯周治療の基本技術		摂食嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		歯科診療所等における医療安全管理対策		周術期の口腔ケア		在宅歯科医療の基礎		合計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	10	239	14	236	19	557	3	48	6	149	12	193	64	1,422
青森県	1	57	1	33	7	138	1	52	1	36	3	101	14	417
岩手県	1	59	1	90	3	186	0	0	0	0	0	0	5	335
宮城県	2	302	0	0	2	40	0	0	0	0	3	104	7	446
秋田県	2	49	2	40	1	23	0	0	0	0	2	17	7	129
山形県	0	0	4	102	7	157	0	0	1	19	2	39	14	317
福島県	2	137	1	59	2	81	0	0	0	0	1	72	6	349
茨城県	1	73	0	0	4	251	0	0	1	44	1	52	7	420
栃木県	0	0	1	60	4	132	0	0	1	68	1	68	7	328
群馬県	1	22	4	216	9	437	1	36	0	0	4	124	19	835
埼玉県	0	0	1	31	13	493	0	0	0	0	3	165	17	689
千葉県	1	29	2	54	6	161	1	39	1	65	1	50	12	398
東京都	2	187	4	448	14	669	7	120	3	182	3	145	33	1,751
神奈川県	0	0	0	0	9	300	1	102	1	125	1	102	12	629
山梨県	1	51	3	100	4	160	0	0	2	71	1	35	11	417
長野県	4	137	11	174	4	148	0	0	2	56	4	93	25	608
新潟県	1	14	6	243	9	220	2	34	1	47	6	143	25	701
富山県	1	36	2	193	0	0	0	0	0	0	0	0	3	229
石川県	1	48	2	72	4	123	0	0	0	0	1	56	8	299
福井県	1	29	2	63	4	98	0	0	0	0	1	27	8	217
岐阜県	4	113	9	361	3	90	4	116	1	64	4	213	25	957
静岡県	3	41	5	125	5	179	0	0	2	191	5	200	20	736
愛知県	5	211	6	317	15	697	0	0	1	55	4	197	31	1,477
三重県	3	239	2	83	7	206	0	0	2	92	3	100	17	720
滋賀県	2	81	1	22	5	145	2	26	1	23	2	47	13	344
京都府	2	173	4	65	0	0	2	98	0	0	3	200	11	786
大阪府	8	489	17	653	5	340	6	279	2	238	17	893	55	2,892
兵庫県	8	346	7	425	15	505	7	208	3	128	5	145	45	1,757
奈良県	2	81	0	0	8	438	1	36	2	62	2	80	15	697
和歌山県	1	23	2	40	2	66	1	17	0	0	3	65	9	211
鳥取県	0	0	0	0	3	258	2	35	1	17	3	79	9	389
島根県	2	94	4	136	5	201	2	63	1	27	3	97	17	618
岡山県	1	27	10	132	6	238	1	38	1	30	1	30	20	495
広島県	3	138	5	256	2	78	3	63	1	54	1	43	15	632
山口県	0	0	4	26	5	108	0	0	1	13	2	34	12	181
徳島県	1	21	3	137	10	232	0	0	1	27	3	73	18	490
香川県	3	116	2	44	6	119	1	5	1	63	5	212	18	559
愛媛県	3	99	0	0	0	0	0	0	2	86	1	52	6	237
高知県	0	0	4	129	3	70	0	0	0	0	2	121	9	320
福岡県	4	635	4	214	5	235	2	91	1	69	3	175	19	1,419
佐賀県	1	35	2	83	5	208	1	37	0	0	3	109	12	472
長崎県	1	52	2	29	7	122	0	0	0	0	1	13	11	216
熊本県	10	196	3	43	15	502	3	87	2	72	2	47	35	947
大分県	3	207	3	166	6	317	1	28	0	0	0	0	13	718
宮崎県	1	31	4	287	4	202	1	13	1	21	3	106	14	660
鹿児島県	3	59	2	50	0	0	2	21	0	0	0	0	7	130
沖縄県	7	222	5	107	5	152	0	0	1	30	2	69	20	580
合計	113	5,198	171	6,394	277	10,082	58	1,692	48	2,224	133	4,986	800	30,576

特別研修指定研修会

- 1 東海オーラルマネジメント研究会
- 2 東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科衛生士総合研修センター「キックオフセミナー」
- 3 明倫短期大学「歯科衛生士のための学び直し講座」
- 4 東京医科歯科大学歯科同窓会 C. D. E.
- 5 一般社団法人 TOUCH 「第 38 回 TOUCH 摂食咀嚼嚥下基礎セミナー A」
- 6 一般社団法人 TOUCH 「第 39 回 TOUCH 摂食咀嚼嚥下基礎セミナー B」
- 7 一般社団法人 TOUCH 「第 40 回 TOUCH 摂食咀嚼嚥下アドバンスセミナー」
- 8 一般社団法人 TOUCH 「第 43 回一般社団法人 TOUCH 口蓋帆咽頭（いわゆる鼻咽腔）閉鎖機能セミナー」
- 9 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「歯科衛生士のための歯周病管理セミナー」
- 10 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「第 27 回ライオン健康セミナー」
- 11 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「歯科衛生士のためのシャープニングセミナー」
- 12 クインテッセンス出版株式会社 第 8 回日本国際歯科大会
- 13 株式会社 gene 「実践！口腔ケアの基礎から臨床応用まで」
- 14 株式会社 gene 「みとり期にかけての摂食嚥下リハビリテーション」
- 15 ウエルテック株式会社「目指せ！ペリオマイスター ～全身疾患まで分かる歯科医療従事者」
- 16 白水貿易株式会社「歯科医師、歯科衛生士のための超音波デブライドメント First step セミナー」
- 17 白水貿易株式会社「長期メンテナンスを定着させるための超音波デブライドメント」

平成29年度 認定歯科衛生士登録者名簿

【認定分野A】生活習慣病予防(特定保健指導・食生活改善指導担当者)

会名	氏名	会名	氏名	会名	氏名
北海道	三上 正代	神奈川県	富樫 美由紀	兵庫県	桑島 悠
秋田県	福司 郁子	福井県	村井 綾	香川県	蟻塚 雅美
栃木県	中村 美智子	京都府	石田 ひろ子	福岡県	棚町 陽子
東京都	相田 和江	大阪府	高田 薫	福岡県	安河内 ひとみ
	坂井 雅子		岩元 敦子	鹿児島県	帆北 友紀
	小原 美代子		熊崎 奈津美	沖縄県	城間 友子
神奈川	矢島 いずみ		上牧 左右子		

【認定分野A】摂食嚥下リハビリテーション

会名	氏名	会名	氏名	会名	氏名
北海道	菅 頼子	東京都	大越 理恵	兵庫県	満永 香世子
	小山田 貴子		飯島 信子		竹内 雅子
岩手県	田中 育子		相原 美香		松本 美紀
秋田県	岡田 幸子	神奈川県	吉村 理恵	岡山県	松尾 慶子
山形県	佐藤 奈美		勝村 道子		木村 優子
	飯田 陽子		平田 千賀	山口県	山本 紘子
福島県	佐藤 恵子	山梨県	中寫 由美	広島県	河原 奈津
	丹野 直子	長野県	高野 富美子		磯田 操
	菅家 美和子		佐藤 直美	愛媛県	清水 八重
埼玉県	藤井 明美	富山県	加治 啓子		福岡県
	三輪 弘子		石野 美彩子	大分県	衛藤 恵美
千葉県	田中 綾子	石川県	柴田 恵子		新名 美由樹
	久野 郁子	福井県	佐野 朝美		木村 ひとみ
東京都	越野 加津子	静岡県	木俣 敬子	赤峰 美鈴	
	江藤 倫子	愛知県	安永 真希	福元 知美	
	平尾 清美	京都府	村上 正恵	川床 裕子	
	成寫 恵子	大阪府	首藤 節子	平良 浩代	
	小林 美生		杉本 葉子	宮平 彩乃	
	山崎 扶美	香田 文	沖縄県	謝花 綾乃	
	植松 美里	兵庫		池田 緑	喜屋武 由美子

【認定分野A】在宅療養指導・口腔機能管理

会名	氏名	会名	氏名	会名	氏名
北海道	宮原 千晶	宮城県	堀込 ゆかり	埼玉県	内川 美子
	敦賀 美香子		宍戸 敦子		恩田 恵
	水口 香	秋田県	甫仮 貴子		荒井 恵美子
	佐古 真穂美		佐藤 礼子		針ヶ谷 千恵美
	松見 美香	山形県	阿部 世津子		伊東 雅子
	原田 晴子		佐藤 奈美		仲村 園美
青森県	三浦 礼子	福島県	嶋原 ヨシ子		塚越 香代里
	小川 史代子		丹野 直子		田代 ひろみ
	天間 財子		和田 嘉代子		木村 智美
	岩川 恵美子		荒 恵子		廣瀬 加奈恵
今 郁江	今野 恵子		飯塚 直美		
岩手県	高屋 紀子	鈴木 律絵	若林 美咲枝		
	富手 由歌里	佐藤 恵子	藤井 明美		
	小野寺 圭子	岩村 昌子	千葉県	中村 君恵	
田中 育子	中村 郁子	麻賀 多美代			
宮城県	小齋 薫	茨城県	水野 孝子	東京都	川名 美智子
	小林 淑子		市塚 裕子		藤田 幸子
	高橋 利恵		山本 真代		江藤 倫子
	佐藤 美由紀	栃木県	小林 厚子		餌取 恵美
金澤 典子	群馬		青木 章子		野口 真実

会名	氏名
東京都	石塚 真理子
	西尾 貴美代
	岩崎 妙子
	小林 典子
	池口 洋子
	小林 美生
	富永 圭子
	阿部 富士子
	藤井 千春
神奈川県	石川 美佐代
	中山 美代子
	藤原 由美子
	岸田 麻紀
	本多 淳子
	勝村 尚子
	佐藤 美冬
	鈴木 恵
	千田 祥子
	阿久津 智子
	佐々木 昌子
	仁田原 優美子
山梨県	丸山 幸江
	中嶋 由美
	辻 美代子
	内藤 礼子
	佐野 美穂
	坂野 さおり
長野県	林 三恵
	柴田 尚末
	寺島 美枝子
	佐藤 さと美
	平原 恵美子
	尾台 裕美
新潟県	高野 富美子
	田辺 千佳子
	薄波 清美
	駒形 節子
富山県	大澤 えり子
	久保 摩耶
石川県	西出 一美
	橋本 真由美
福井県	高崎 裕美
	片山 ともこ
	笹木 明美
岐阜県	細田 暢子
	瀬尾 紀美
	野村 英子
	玉置 泰子
	松田 恵美子
	中根 賀子
	山越 陽子
	山田 妃佐子
	栗原 洋美
	志津 美智子

会名	氏名
岐阜県	宮嶋 清美
	藤井 そのみ
	西田 里美
	吉田 眞智子
	森 実穂子
	伊藤 ひとみ
	柳下 たみ子
	木俣 敬子
静岡県	渡辺 恵美子
	石井 静香
	齊藤 里枝子
	大庭 喜美子
	大隅 法子
	青島 春美
	三宅 やよい
	黒田 兼子
愛知県	平 朋子
	亀井 智子
	犬塚 聖子
	山口 ひさ子
	川本 正美
	古澤 昌子
	長谷川 純代
	松井 かおる
	島 久恵
	今井 梨恭子
	神田 明美
	高田 典子
	佐橋 正江
	小林 由紀子
胡 偉	
三重県	西川 幸重
	脇田 三貴子
	合野 信子
	石倉 志保
	飯島 留美子
滋賀県	飯嶋 香
	前田 尚子
	木村 由加子
	松岡 陽子
京都府	宮城 千鶴
	岡村 哲子
	樋口 智美
大阪府	河口 玲子
	宇野 文
	田中 直美
	山本 加菜子
	中井 眞三子
	井藤 由美子
	頭山 高子
	徳山 千代美
	清水 未衣
	河野 洋子
南野 美香	

会名	氏名
大阪府	濱元 一美
	泉 由美
	永井 美恵子
	清水 佳世子
	西田 登代子
	松井 貴美
	山口 千里
	安達 里美
	井上 清美
	勝山 尚子
	横田 裕子
	大森 尚子
	藤田 真奈美
	渡部 祐子
	荻野 眞理子
	齋藤 淳子
	川口 明子
	香田 文
兵庫県	福井 梓
	平野 晴美
	福岡 智子
	田中 さよみ
	泉 由起子
	関 眞紀子
	門脇 洋子
	葛岡 正姫
	松本 美紀
	黒田 寿子
	山口 恵
	榎原 道子
	中川 由美子
	増田 一美
	清水 豊子
	野末 優子
	阿南 敦子
	網干 正子
森 あゆみ	
菊本 京子	
銀羽 かおり	
満永 香世子	
榎本 智子	
山石 留利子	
山田 みつ美	
林 美保	
岡本 三智代	
長井 典子	
内山 幸	
小西 悦子	
奈良県	今田 昭子
和歌山県	北野 美恵子
鳥取県	加藤 恭子
島根県	岸本 真紀
	安部 美智野
	別所 法子

会名	氏名
島根県	北村 恵
	神代 さつき
	石橋 沙代
岡山県	小松原 聡子
	近藤 恵子
	磯田 恵里子
	村井 敬子
	田中 紀子
	川崎 奈津樹
	有田 益子
	政木 佳子
広島県	阿川 真澄
	岸田 由香里
	赤穴 悦子
	熊本 純子
	須賀 祥子
	木村 美恵
	清水 美幸
	先家 道子
	山口県
奥野 奈々	
香川県	高橋 弥生
	高橋 美貴子
	池田 真己
	多田 由紀子
	福田 泉
	岩田 梢
	佐野 伸枝
	松木 久美
	山越 千草
	宮武 博子
	滝上 美幸
	植村 直実
	宮崎 真理子

会名	氏名
香川県	岡田 恵美子
	大西 貴子
	三野 聖子
	中村 千佐
	久保 弘美
愛媛県	井手上 益実
	四之宮 ゆかり
高知県	澁谷 和枝
	山口 ともこ
	榮田 かおり
	野口 あき
福岡県	和田 和枝
	川辺 直子
	江原 京子
	塩飽 るみ子
	床次 正美
	寺田 ハルカ
	中家 順子
	土器 律子
	橋本 稔恵
	原 由佳子
	近本 嘉美
	古野 一世
	古賀 直子
	勝田 洋子
	鍛本 房枝
	松野 弘恵
	井上 久美子
	成富 敬子
	葉山 慶美
	小川 順子
木寺 富美子	
日吉 香代子	
星津 典子	

会名	氏名
福岡県	山田 千恵
佐賀県	山下 眞弓
	堤 清子
	小部 素子
長崎県	林田 永子
	平野 淑子
	井手 早苗
	大石 佳奈
熊本県	元山 美智子
	長戸 和子
大分県	菊川 リエ
	足立 史織
	荒木 眞須美
	津守 真智子
	佐藤 由子
	栗田 睦美
	関 知子
	原 徳美
	渡邊 弘美
	松村 絹代
	新名 美由樹
	高原 初美
	赤峰 美鈴
	三浦 美穂子
	岩尾 佳美
	鹿児島県
上原 紀子	
森 和代	
沖縄県	比嘉 香恵子
	仲程 尚子
	喜屋武 由美子
	石垣 薫
	謝花 綾乃
田港 安枝	

【認定分野A】医科歯科連携・口腔機能管理

会名	氏名
青森県	小川 史代子
宮城県	佐藤 美由紀
栃木県	小林 厚子
千葉県	粕谷 和可菜
	大屋 朋子
東京都	藤平 弘子
	白鳥 たかみ
	菅野 亜紀
	武藤 久子
	森山 規子
	五十嵐 麻奈三
	駒村 好子
	丸山 千春
神奈川県	織田 典代
櫻井 里絵	

会名	氏名
神奈川県	多田 美穂子
長野県	弓田 美里
岐阜県	山田 妃佐子
愛知県	中村 晃子
三重県	松岡 陽子
	川合 幸代
滋賀県	玉井 文子
大阪府	榊井 悦子
	山本 雅子
	梶 貢三子
	池北 眞紀
兵庫県	神吉 利美
奈良県	国元 美智子
和歌山県	中西 美保
岡山県	三浦 留美

会名	氏名
広島県	冨本 麻美
	石田 眞南
山口県	早野 泰枝
福岡県	水島 順子
	植木 美佐
	杉浦 裕子
熊本県	中村 加代子
	岩見 明美
	内古閑 美友紀
	大田 恵子
	志垣 留美
大分県	大鋸 優香
鹿児島県	森 和代

【認定分野A】糖尿病予防指導

会名	氏名
北海道	木村 ななみ
岩手県	梅原 照子
埼玉県	前田 美都子
	築井 雅美
東京都	田川 公代
	丸山 みどり
	上原 理恵
	渡邊 洋子
神奈川県	栗原 行子
	高橋 邦子
新潟県	山田 智子
岐阜県	奥村 美雪
静岡県	大隅 法子
愛知県	松井 かおる
	本多 美智代
三重県	丹羽 友美
	宮城 千鶴
	荒木 弘子
滋賀県	宇治田 ゆみ
京都府	黒田 伸子

会名	氏名
京都府	ポッツ 奈緒美
大阪府	富田 委久子
	大石 智美
	藤林 由利安
兵庫県	岩本 憲子
	大塚 陽子
	林 美保
	浜岡 津茂恵
奈良県	松尾 由佳
和歌山県	山下 千穂
鳥取県	松田 舞美
	岸本 真紀
岡山県	新納 利恵子
岡山県	中上 昭子
	松尾 敬子
	沖本 恭子
広島県	木村 美恵
	岸田 由香里
	赤穴 悦子
徳島県	西平 友美

会名	氏名
徳島県	藤原 妙子
	小林 美保子
	今川 真由美
	伊井 由美子
	北條 康子
	橋本 千奈美
香川県	松木 久美
	西原 友紀子
	野一色 智子
	大西 貴子
	三野 聖子
	中上 久美子
	綾 恭子
	西谷 愛莉
	高橋 弥生
	池田 真己
	森永 幸
	福田 泉
福岡県	高橋 由希子
沖縄県	志喜屋 やよい

【認定分野B】障害者歯科

会名	氏名
北海道	島中 奏枝
岩手県	天沼 由美子
埼玉県	富山 香菜
	大島 聡美
	高橋 絢子
東京都	茂木 香苗
	米村 美奈子
	岡田 多輝子
	大槻 祐子
神奈川県	池田 千絵
	丹羽 由佳子
	新倉 悠里

会名	氏名
神奈川県	畑中 和江
山梨県	新海 絵里
新潟県	野上 有紀子
三重県	筑田 純子
愛知県	鈴木 佐和子
	長谷川 美穂
大阪府	田中 聡美
鳥取県	森山 真規
香川県	池本 八重子
長崎県	川添 朋子
	長田 侑子

【認定分野B】老年歯科

会名	氏名
宮城県	堀込 ゆかり
千葉県	綿引 美香
東京都	北澤 浩美
	川野 麻子
神奈川県	松田 奈緒美
岐阜県	伊藤 ひとみ
奈良県	堀内 真規
香川県	丸岡 三紗

【認定分野B】地域歯科保健

会名	氏名
大阪府	川西 順子
広島県	三好 早苗
広島県	西村 瑠美

【認定分野B】口腔保健管理

会名	氏名
徳島県	森山 聡美
愛媛県	塩崎 明帆

平成29年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県名	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	実施施設 (会場)数 対象施設数	従事者数			その他内訳
						歯科衛生士	歯科医師	その他	
1	北海道 歯科衛生士会	多職種連携「健康維持手帳」普及啓発事業	3	332	1	28	-	-	
2	千葉県 歯科衛生士会	地域支援事業	4	74	4	12	4	16	施設職員
3	東京都 歯科衛生士会	東京区政会館における企画展示 公益社団法人東京都歯科衛生士会紹介展 示「笑顔発信！！お口の健康があなたに Happyを運びます」	42	400	1	50	-	-	
4	新潟県 歯科衛生士会	認知機能の低下予防プロジェクト	19	88	4	48	-	2	認知症地域支 援推進員
5	奈良県 歯科衛生士会	特別支援学校及び障がい者福祉作業所に おける 歯科保健指導事業	9	442	9	35	-	-	
6	和歌山 歯科衛生士会	いきいき和歌山健口普及事業2017	2	154	2	16	5	50	薬剤師、看護 師、栄養士
7	鳥取県 歯科衛生士会	「多職種へのブラッシング技術の向上を主と した口腔ケア推進事業」第2弾	1	49	1	7	1	-	
8	島根県 歯科衛生士会	がん対策のための歯と口腔の健康づくり普 及啓発事業	2	425	2	15	-	-	
9	徳島県 歯科衛生士会	「障がい者(児)歯科保健推進事業」 ～バリフリBOX2017～	2	660	1	9	2	-	
10	熊本県 歯科衛生士会	平成28年熊本地震:仮設住宅およびみなし 仮設住宅における歯科保健活動	27	454	27	55	-	-	
合 計			111	3078	52	延べ275	延べ12	延べ68	

平成29年度日本歯科衛生士会会長表彰 受賞者

功 勞 賞 *会員歴30年以上、役員歴が日本歯科衛生士会・都道府県歯科衛生士会を併せて10年以上ある者

門脇 ひとみ (北海道)	渡邊 裕子 (福島県)
高橋 由美子 (茨城県)	市川 恵美子 (神奈川県)
永井 鈴美 (山梨県)	高橋 純子 (新潟県)
荒木 千加子 (富山県)	井駒 由利子 (石川県)
山下 悦代 (奈良県)	小川 育子 (奈良県)
花房 千重美 (兵庫県)	澤田 眞由美 (兵庫県)
恵中 恵子 (和歌山県)	内海 悦子 (広島県)
梶山 益美 (広島県)	重富 照子 (福岡県)
安河内ひとみ (福岡県)	東 さゆり (鹿児島県)

(18名)

永年精励賞 *会員歴35年以上であって、年齢65歳以上の者

千葉 チヨ (岩手県)	佐々木 礼子 (秋田県)
萩原 久美子 (福島県)	井草 佐代子 (群馬県)
宮下 芳子 (群馬県)	戸間 和子 (群馬県)
江田 節子 (埼玉県)	佐藤 令子 (埼玉県)
中山 博子 (東京都)	高野 弘子 (東京都)
小菅 恵子 (東京都)	鈴木 晴 (東京都)
鈴木 幸江 (神奈川県)	今井 由美子 (新潟県)
高橋 清子 (新潟県)	下野 美紀 (長野県)
武田 昇子 (長野県)	荻原 充子 (長野県)
精田 紀代美 (富山県)	室谷 光子 (富山県)
浅田 頼子 (石川県)	山田 浄美 (石川県)
池 幸子 (愛知県)	室本 美恵子 (愛知県)
伊藤 繁子 (三重県)	川原田 美千代 (三重県)
吉田 さよ子 (三重県)	中村 あさ子 (滋賀県)
三澤 佐代子 (滋賀県)	河合 曜子 (大阪府)
北 ちづる (大阪府)	太巻 美千子 (兵庫県)
吉田 幸恵 (大阪府)	木野 岸子 (広島県)
川相 仁見 (広島県)	田村 裕子 (広島県)
西田 節子 (広島県)	藤原 順子 (広島県)
山口 美代子 (広島県)	佐藤 晶子 (徳島県)
中西 松代 (徳島県)	池末 恒子 (福岡県)
水町 順子 (福岡県)	村田 省子 (福岡県)
品矢 ますゑ (大分県)	辻 順子 (大分県)
八巻 清美 (大分県)	伊志嶺 勅子 (沖縄県)
新城 桂子 (沖縄県)	宮良 千栄子 (沖縄県)

(50名)

平成30年度予算・制度等に関する要望について

公益社団法人日本歯科衛生士会

(要 旨)

政府は6月9日に来年度の予算編成に向けた「経済財政運営と改革の基本2017(骨太方針)」を閣議決定され、その中で「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者に対する口腔機能管理の推進など歯科保健医療の充実に取り組むべき」と提言されました。

超高齢社会において、健康寿命の延伸を図るためには、生涯を通じた歯科口腔保健対策の推進が重要であり、「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づく事業のより一層の推進を図るとともに、ライフステージの特性に応じた歯科保健対策の充実が望まれます。また、安心・安全な歯科医療の提供体制を推進する上で、歯科診療所等の医療安全対策に対応できるよう、歯科衛生士の人材育成を図ることが極めて重要です。

また、地域包括ケアシステムの構築が急がれるなか、在宅療養者・要介護高齢者等の口から食べる機能を維持し、低栄養や誤嚥性肺炎を予防するなど、口腔衛生管理・口腔機能管理を担当する歯科衛生士の役割に期待が高まっております。これらの状況において、医療・介護と連携した歯科医療の推進を図るためには、入院患者等の口腔機能管理の充実とともに、在宅歯科医療に移行する上でのサポートが必須であり、退院支援等の連絡調整に対応できる歯科衛生士の人材育成が求められます。

さらに、介護予防におけるフレイル予防を目指した口腔機能向上(オーラルフレイルの予防)の推進が求められており、地域ケア会議等において高齢者の歯科医療および口腔の健康ニーズを把握し、サービス提供に繋げるなど、多職種連携による支援の重要性が高まっています。その推進に向け、歯科衛生士の活用促進がますます重要です。

これらの対策を推進する上で、歯科診療所のみならず地域包括ケアシステムの推進に向けても歯科衛生士不足が深刻な問題となっています。歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する事業について、全国共通の復職支援研修プログラムの策定や研修指導者の養成、および相談窓口の充実や求人・求職情報等に関する有効なデータシステムの検討など、総合的な復職支援体制の整備等が必要です。さらに、以上の事業の企画・調整など歯科口腔保健の推進に幅広く対応するため、厚生労働省医政局歯科保健課に歯科衛生士を配置されるよう要望致します。

(要 望 事 項)

1. 国民の生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実
2. 安心・安全な歯科医療提供体制の推進
3. 地域包括ケアシステム推進のための歯科衛生士の人材の育成
4. 介護予防における口腔機能向上の推進、介護保険施設における歯科衛生士の活用促進
5. 歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する総合的な施策の推進
6. 厚生労働省医政局歯科保健課への歯科衛生士配置

1. 国民の生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実

平成 23 年 8 月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が公布・施行され、平成 24 年 7 月には歯科口腔保健の推進に関する基本的事項が大臣告示され、歯科疾患の予防を通じた全身健康の保持増進の重要性が確認されました。今年度は、中間評価がされているところではありますが、引き続き、乳幼児期から高齢期までの各ライフステージの特性に応じた歯科保健事業の一層の充実を図ることが重要であり、とくに次のことについて要望致します。

① 成人期における歯科保健事業の充実について

歯周病は有病率の高い疾患であり、歯の喪失の大きな原因となるばかりでなく、糖尿病や心疾患等の循環器疾患等の生活習慣病との関係が明らかになっています。

歯周病の予防には、歯周病検診の推進とともに、検診後の歯科保健指導の充実・強化を図り、併せて、特定健診・特定保健指導においては、歯周病と糖尿病との関係、咀嚼と肥満等に着眼した歯科保健指導の一層の推進が望まれます。

つきましては、健康増進法による歯周病検診および特定健診・特定保健指導における歯科保健指導の充実・推進を図るため、歯科衛生士の活用を促進されるよう要望します。

② 歯科保健と連携した食育の推進について

生涯を通じて健全な食生活を営むことができるよう、「食育」への取り組みが進められております。食生活を支えるためには、食の選択や栄養摂取だけではなく、よく噛んで食べる、安全に食べる等、歯科保健や口腔機能と関連した「食べ方」支援が重要です。

そこで、乳幼児・学齢期等における口腔機能の発達過程に応じた噛み方(咀嚼)の指導、あるいは高齢期における口腔機能の維持・低下予防による誤嚥・窒息の防止等、ライフステージに応じた食べ方支援において、「噛ミング30」等の歯科保健と連携した食育推進に関する事業がさらに拡充されるよう要望致します。

2. 安心・安全な歯科医療提供体制の推進

安心・安全で良質な歯科医療を提供する上で、歯科診療所等における医療安全対策の推進を図ることが、より一層重要となっております。平成26年の医療法改正において、医療安全の確保に関する体制が強化され、歯科衛生士においても医療安全に関する知識・技能の習得に向けた研修事業の必要性が高まっております。現在、歯科衛生士の90%以上が歯科診療所に勤務していることから、歯科診療所等の医療安全の確保に対応できるよう、毎年、講習会を開催して人材育成に努めておりますが、全国的な実施には至らず、研修事業のさらなる拡充が望まれております。つきましては、国民に対する歯科医療安全の一層の充実に向けて、歯科診療所等の医療安全対策に関する歯科衛生士研修の拡充を図るため、その実行に向けた予算措置等の支援を要望致します。

3. 地域包括ケアシステム推進のための歯科衛生士の人材の育成

地域包括ケアシステムにおける医療・介護の一体的提供体制の構築に伴い、急性期医療から在宅医療・介護までの一連の流れの中で、退院後の通院医療や在宅療養への移行を想定し、退院支援等のさまざまな連携・調整が進められております。

しかしながら、歯科を標榜している病院は約2割であり、多くの病院では歯科医師・歯科衛生士が配置されていないため、周術期の口腔機能管理においては地域の歯科医療機関との連携協働が不可欠となっております。

また、急性期医療から在宅歯科医療にスムーズに移行するためには、地域の在宅歯科医療連携室や歯科医師会、歯科医療機関等に情報提供を行い、連携強化を図るなど急性期から回復期における医科歯科連携、および退院支援等の連絡・調整を担当するコーディネータの役割が必要不可欠となっております。

つきましては、全国の病院や在宅歯科医療連携室および歯科医師会等において、医科歯科連携の調整役として活躍できる歯科衛生士の人材育成を推進いたしたく、研修の拡充に向けた予算措置等に対する支援を要望致します。

4. 介護予防における口腔機能向上の推進、介護保険施設における歯科衛生士の活用促進

高齢者、要介護高齢者等に対する口腔機能向上は、健康増進や生活の質の向上を支え、健康寿命の延伸を図る上で重要な役割を果たしております。また、介護予防において「フレイル」の予防が重要であり、高齢者の楽しみである「食べる力（食力）」を支え高めるために、むせや食べこぼし等の「ささいな衰え（オーラルフレイル）」にも配慮した支援が必要です。

また、介護保険施設の要介護高齢者等においては、認知機能や摂食嚥下機能が低下しても、できる限り口から食べる楽しみを守れるよう、多職種による支援の充実を図ることが求められております。さらに、施設入所者の口腔ケアにおいては、誤嚥性肺炎予防

等の視点からも適切な口腔衛生管理体制が確保されるよう、歯科衛生士による介護スタッフへの指導・助言および質の高い口腔ケアの実施などが必須であり、歯科衛生士の役割の重要性が高まっています。

つきましては、介護予防事業や地域ケア会議等における歯科衛生士の活用を促進するとともに、介護保険施設に歯科衛生士を配置する等の対策も含め、高齢者、要介護者等の口腔機能向上および口腔ケアの実施体制を強化されるよう要望致します。

5. 歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する総合的な施策の推進

歯科診療所における歯科衛生士の不足に加え、地域包括ケアシステムの構築が急がれるなか、病院・在宅・施設等の多職種と連携した歯科医療の提供体制においても歯科衛生士の不足が喫緊の課題となっています。

つきましては、歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する事業について、総合的かつ全国的に実施できる体制を構築するため、次のことについて格別のご厚情を賜りますよう、要望致します。

① 研修指導者・臨床実地指導者の育成について

歯科衛生士の人材確保に向けた復職支援や離職防止等の対策として、平成29年度は、厚生労働省の委託を受け全国共通の新人歯科衛生士技術支援および復職支援のための「共通ガイドライン」を作成し、研修指導者および臨床実地指導者育成のための講習会（ワークショップ形式）を全国4カ所で開催しているところです。つきましては、平成30年度以降におきましても、同講習会が継続的に実施できますよう、予算措置を要望致します。

② 歯科衛生士の技術修練設備等の整備について

高齢化の進展に伴い、医科病院、介護施設、在宅等における要介護者や療養者等に対し、安全に業務を実践する上で、医療安全、感染管理、救命救急処置や吸引行為等にも対応できる臨床実践力の獲得が必要とされます。そこで、新人歯科衛生士、復職者等の技術支援は、歯科保健医療技術の修練に加え、医療と介護との連携に関わる技術修練部門の整備が必要となります。これらの技術修練部門が、歯科衛生士養成機関や歯科医療機関等と連携し、全国的に整備されることを要望致します。

③ 復職支援相談および人材バンク等のシステムの構築

復職希望者には育児や介護等により長時間勤務が困難な者が多いため、仕事内容や働き方、勤務地・勤務時間等について相談できる窓口が必要であり、復職に向けてのきめ細かなアドバイスが受けられるよう、労務管理やマネジメントの知識を有する相談員の配置が求められます。また、離職者に対する研修案内等の情報提供により、離職中も、つながりを継続し、潜在化を防止することが大切です。そこで、未就業者の届出、就業相談、紹介、手続等の復職支援サービスがワンストップで提供できるよう復職支援に関する中央相談窓口としての歯科衛生士センター等の人材バンク等の設置、求人・求職情

報等に関する有効なデータシステムの検討等、総合的な復職支援体制の一層の整備を要望致します。

6. 厚生労働省医政局歯科保健課への歯科衛生士配置

歯科口腔保健の推進に関する施策の充実を図るとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けて、歯科医療と医療・介護との連携に対応した歯科衛生士の活躍推進を図るため、歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する施策の推進が求められております。

国におけるこれらの事業の企画・調整などにおいて、専従の歯科衛生士の必要性が高まっていることから、医政局歯科保健課への歯科衛生士配置について、ご高配賜りますようお願い致します。

加入団体及び後援協力事業

加入団体

- ・公益財団法人 8020 推進財団
- ・一般社団法人 日本口腔衛生学会
- ・一般社団法人 日本公衆衛生学会
- ・日本歯科医療管理学会
- ・歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)
- ・子どもの歯を守る会
- ・NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議
- ・チーム医療推進協議会
- ・一般社団法人 日本歯学系学会協議会
- ・歯学系学会 社会保険委員会連合
- ・ジョイント 4 実行委員会
- ・社会歯科学会
- ・医療安全全国共同行動
- ・健康日本 21 推進全国連絡協議会
- ・国際歯科衛生士連盟 (IFDH)

後援、協力事業

- ・平成 29 年度「医療安全推進週間」
- ・第 38 回 全国歯科保健大会
- ・第 75 回 全国小学生歯みがき大会
- ・歯と口の健康週間
- ・平成 29 年度「健やか親子 21 - 8020 の里賞 -」
- ・その他の後援
公益法人 11 件 一般法人 14 件 その他 19 件